大詔奉戴日

京城日報

朝刊

本日朝夕刊共六頁

社説 濠洲、反省せよ

一

我が南○軍部隊が久しき沈默を破つて、濠洲を中心とする新作戰を開始、すでに多大の戰果を收めたことは大いに意義がある。即ちさきに我海鷲は濠洲本土東海岸の中部にある中繼基地タウンスビルを空襲、敵陸軍軍事施設に多大の損害を與へ、更に西海岸のポートヘツドランドを襲撃して、こゝでも多大の戰果をあげた。この東西兩軍事基地の爆撃は濠洲の朝野を戰慄せしめるに足る帝國の突然の奇襲であつたことは想像に難くないが、その矢先、我が海軍部隊の精鋭が濠洲に北面するアラフラ海諸島の蔵定作戰を開始、忽ちにして、これを攻略したことは濠洲の心臓を極度に寒からしめたに違ひないのである。

二

わが皇軍によつて全太平洋面から一掃された米英勢力が孤立せる濠洲を唯一の對日防禦基地として、これに絶大の期待をかけ、海上艦隊の潰滅によつて、對日反攻の手段を海空ゲリラ戰に集中しつゝあつたことは容易に想像されるところであるが、その防禦前線基地がこの濠洲と支那大陸にあることも自明であるのである。その海空の兩基地が殆ど時を同じうして帝國の新作戰の對象となり、支那にあつては空の第二戰線基地と呼ばれる諸地域が今や殆ど皇軍の制壓するところとなり、濠洲の敵軍事基地また皇軍の制壓下に入るに至つたことはまことに意義深きことといはねばならぬ。

三

特に濠洲が東西南北より全く孤立したとはいひながら、主として米國より飛行機の增援を得て、對日武裝を強化し軍事施設を増強して對日反擊態勢を着々と整へつゝあつたことは明かな事實であるが、その濠洲の武裝強化が質的に全く取るに足らざる微力なものであるとしても、南太平洋における敵の蠢動がいささかでも存在することは大東亞戰爭の完遂てふ帝國の使命實任上、斷じて黙過し得ぬところであつて、米英勢力のあるところ、あくまで追擊の手を弛めぬ既定方針が濠洲の上にも及ぼすことは當然であらう。まして濠洲には米英聯合軍司令官たるマッカーサーが依然として存在し對日反擊の企圖を露骨に示してゐる以上降伏以外にないことを再びこゝで警告して置きたい。繰返して帝國がこれを叩いて、敵性を援を期待し得ぬ、敗目になつたことを自ら感得すべきであらう。そしてこの最惡の事態に對する濠洲の對策が全面的降伏以外にないことを再びこゝで警告して置きたい。

かくて濠洲の孤立は益々深刻化する。濠洲の脅威は想像するにあまりあるが、濠洲はも早やこれ以上英米よりの援を期待し得ぬ、敗目になつたことを自ら感得すべきであらう。繰返していふが、濠洲の反省が一日を遲延すればするほど濠洲自體の平和と幸福の訪れが遲れることを注意するものである。

四

松陽攻略に莫大な戰果

【浙江○○基地七日同盟】濕州麗水攻略後における敵の後方反擊據點であつた松陽はわが○○部隊の僅か四日の猛攻によつて脆くも陷落したが、敵は松陽を第二兵站基地として重視してゐただけに同地附近におけるわが軍の收めた鹵獲品は莫大な數に上つてゐるが、その衣料品などについて見るとつぎの如くである

襦袢、袴下三千人分、冬外套二千人分、冬服一千五百人分、帽子二千人分、その他衛生材料など多數

世界に燦!マレー作戰 陸の二兵團

畏くも上聞に達す

譽の松井、牟田口兩部隊

【東京電話】世界戰史に不滅の金字塔を打樹てたわがマレー攻略作戰に參加した陸の二兵團、先遣兵團として南部泰領に上陸以來行程實に一千餘キロ、交戰日數五十餘日を重ねて西岸を猛進、シンガポール總攻擊に勇戰敵の死鬪を破碎した松井部隊およびコタバルに敵前上陸敢行以來敵の飛行場群を相ついで占領し長遠不良の進路を急進して各要衝を陷れ、シンガポール總攻擊には右翼兵團として勇猛鬼神も避けしめる奮戰に敵の死命を制した牟田口部隊の二兵團に對してはさきに山下マレー方面最高指揮官よりそれぞれ感狀が授與され今回、畏くも上聞に達せられ、大東亞戰爭における作戰の華たるシンガポール攻略を鐵と血で戰ひ抜いた兩部隊は無上の光榮に浴したのである、右に關し七日陸軍省から左の如く發表された

陸軍省發表(八月七日)マレー作戰において拔群の偉勳を樹てたる松井部隊および牟田口部隊に對しさきに軍司令官より感狀を授與せられしが今般畏くも上聞に達せられたり

感狀

松井部隊

右は兵團長松井中將統率のもとにマレー作戰に從ふや軍の先鋒兵團として南部泰に上陸を敢行以來炎熱豪雨を冒しあるひは沼澤濕地を渉りあるひは荊棘密林を行きあるひは破壞せられたる二百有餘の橋梁を修復して進軍この間堅陣を突破し歩々の抵抗を排除しつつ僅かに五十有餘日をもつてよく一千有餘キロを突破ジョホールバルを占領して敵の死命を制し、ついで新嘉坡島の總攻擊を開始するや頑強なる敵の抵抗を擊破して上陸を敢行し晝夜猛攻を加へ、既設陣地に據れる敵の死鬪を破碎、新嘉坡北方陣地を攻略して敵の抗戰企圖を挫折せしめたりこの間各部隊は兵團長の周到卓越せる統率のもと勇戰奮鬪よく兵團の傳統を發揮してその重任を完遂せり、なかんづく安藤部隊は安藤部隊長の指揮を以てパタニー方面に上陸以來ペトン方面より深く敵の側背に突進し主力の作戰を容易ならしめあるひはスリム附近に有力なる敵兵團を急襲潰滅して偉功を奏し、佐伯枝隊はシンゴラ上陸以來積極果敢國境を突破急追し猛雨や暗に乘じてジツトラ陣地帶に楔入し堅陣瓦解の端緒を啓き緒戰においてすでに敵の心膽を寒からしめ、また田村部隊長の指揮する部隊は敵の破壞せる大小百を越ゆる橋梁を彈雨のもと晝夜を問はず神速に修復し長遠なる機動作戰を容易ならしめたるなど堅忍不拔積極敢爲各々その傳統を遺憾なく發揮したるものといふべく軍の作戰を有利ならしめたる功績は眞に拔群なるものと認む、仍つて茲に感狀を附與す

昭和十七年二月五日

マレー方面最高指揮官 山下奉文

感狀

牟田口部隊

右は兵團長牟田口中將統率のもとにマレー作戰に從ふや 開戰劈頭まづ佗美枝隊をもつてコタバル海岸に至難なる敵前上陸を敢行し敵飛行根據地を覆滅して軍の作戰を有利ならしめ急轉して陸路クワンタンを衝き敵の頑強なる抵抗を破碎して飛行場を占領確保し又木庭枝隊を以てコタバルに上陸し長遠不良の進路を至短時間に徒歩急進してエンダウ、メルシンの要衝を占領し軍の作戰を有利ならしめたり次で兵團主力の戰場に到着するや恰も新嘉坡總攻擊の時機に際會し軍の右翼兵團として敵の堅固に設備せる方面より強硬上陸し猛襲敢鬪一擧にテンガー飛行場の背後に進出し陣續き追擊を敢行、夜襲により堅固なる既設陣地を深く突破しブキテマ南方高地を占領して敵の死命を制し次で新嘉坡西南海岸に堅固に設備せられたる陣地に對し熾烈なる敵砲火を冒して猛攻を加へ遂に新嘉坡防備の鎖鑰たるケツペル兵營附近高地帶を奪取して敵の抗戰企圖を挫折せしめたり、蓋し兵團長の果敢卓越せる陣頭指揮のもとに各々勇猛精強の傳統を遺憾なく發揮したるものといふべく軍の作戰を有利ならしめたる功績は眞に拔群なるものと認む、仍つて茲に感狀を附與す

昭和十七年二月十五日

マレー方面最高指揮官 山下奉文

松井太久郎中將 若松市大字乙九八七の出身で陸士、陸大卒、ウラジオ派遣クラエフスキー・ゼーカ附近その他の戰鬪に參加參謀本部々員、朝鮮軍司令部附、軍事調査委員、大阪聯隊區司令官聯隊長、北支方面軍司令部附、部隊長、關東軍司令部附、兵團長などを歷任した

牟田口廉也中將 佐賀市赤松町五の出身、陸士、陸大卒、參謀本部々員、軍務局課員、佛國駐在、參謀本部課長などに任じ、北支派遣部隊長として蘆溝橋および北京附近の戰鬪に參加、のち關東軍司令部附、支那派遣部隊參謀長、昭和十四年十二月陸軍豫科士官學校長を經て兵團長となつた

けふ第八回大詔奉戴日

感銘新た、完勝態勢へ總起ち

けふ、大東亞戰爭下八度び迎へる大詔奉戴日……大東亞戰そのものはこの一ケ月華々しき作戰を見なかつたが、東太平洋における戰果は愈よ大なるものあることが確認され、一方南太平洋においては孤立濠洲を目標とする海空一體の作戰が連續的に行はれ、米英の最後の對日防衛陣に反擊企圖を完封一面南方共榮圏の建設工作は大東亞建設審議會の答申がこゝに出揃つて着々と進捗、また獨ソ戰の急進展と北阿戰線における樞軸側の優、世紀の世界史的大轉換は漸く膨節的態勢はこゝに世界新秩序の建設を目ざす樞軸國の理想接近と反對に聯合國側の全面的没落を示その緒につきつゝある、八月の大詔奉戴日の意義また一入深きものがある、半島二千四百萬の同胞はこの朝改めて大詔を奉戴し、大東亞戰爭必勝不敗の態勢を愈よ固めると共に、銃後奉公の誠をつくすべき誓ひを新にすべきである、この日國民總力朝鮮聯盟では、親切運動、傳染病豫防の二項を申合事項として、全鮮一齊に地域、職域の常會を開く、またこの朝田中聯盟副總裁はDKのマイクを通じ全鮮の愛國班常會に呼びかけ『眞劍にして明朗に總力を發揮せよ』と題し銃後の奮起を促すこととなつてゐる

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ囘復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

英米軍即時撤退

全印會議ア議長要求

【リスボン七日同盟】當地で傍受したニューデリー放送によればアザット國民會議派議長は七日の全印會議派委員會席上英米軍隊の即時印度撤退ならびに印度に對する權力の完全なる移讓を要求する旨を言明した

嵐の如き歡呼

世界の視聽を集め 全印委員會開く

【リスボン七日同盟】ユーピー通信ボンベイ電=印度獨立の運命を決する國民會議派全印委員會は全世界の視聽を集めて七日午後二時(日本時間七日午後五時半)ボンベイに開會、長老ガンヂー翁、アザット議長、ネール領袖はじめ全印委員會員三百五十名が出席していよいよ同派運用委員會提出にかかる對英印度撤退要求決議案を狙上に歷史的討議を開始した、劈頭アザット議長より委員會招集の意義、非常國際時局に處する印度の立場と國民會議派の責務につき述べたのち英印交渉決裂以後ワルダ及びボンベイにおいて開催された運用委員會の審議ならびに決議採擇の經過につき詳細説明あり、ついで各領袖の發言に入つた、この日會場は新聞記者、カメラマンならびに八百名に達する傍聽者で立錐の餘地なく會議の成行如何と眞劍な雨持の群集は城外にも溢れてゐたがガンヂー翁がアザット議長ネール領袖を隨へて會場に到着するや、一齊に嵐の如き歡呼を浴びせガンヂー翁に對する熱狂的信頼ぶりを示した

芳澤佛印大使 スラバヤ着

【スラバヤ七日同盟】南方各地視察中の芳澤駐佛印大使は六日夜スラバヤに到着した、七日午前中はスラバヤ陸海軍當局を訪問ののち陸海軍病院に白衣の勇士を慰問、午後はスラバヤ港再建狀況を視察した、なほ同大使は八日朝スラバヤ發飛行機で昭南に向ふ筈である

スリム、ブキテマに 凄烈・血沫く激戰

快進擊の兩兵團戰鬪

将中郎久太井松

将中也廉口田牟

松井兵團戰鬪經過

開戰と共に南海の危險海域を一路突破した松井兵團は十二月八日その主力をもつてシンゴラ東側海岸に安藤枝隊はパタニーにそれぞれ上陸、戰鬪器材の揚陸完了を待たず各部隊とも一齊にマレー國境へ向つて進擊、主力は早くも十日サダオ附近に於て國境を突破待望のマレーに第一歩を印すれば安藤枝隊もこれに呼應十五日ペトン附近で國境突破に成功したのである、かくてシンゴラ上陸の主力部隊はジツトラへと快進を續け十二日佐伯枝隊は同地において激烈な戰鬪の結果一個師團の敵を潰走せしめ部隊主力は十三日ケダー州の主都アロルスターを占領後地形上より兵團を前衞および四、五縱に區分して神速的な機動戰を展開、グルン附近の戰鬪では安藤枝隊の一部を兵團主力方面の敵背後に滲透せしめ敵主力の退路を遮斷、兵團主力また遠く敵の側背を衝くべくケチルに轉進した、この間一部をクリムに進めてケダー州を席卷すると共に十二月十九日にはペナン島要塞の無血占領に成功、兵團主力はこの頃より橋梁の破壞はますます增加、部隊の前進を阻んだ、しかし部隊は各所において渡河戰鬪をくり返し快進擊をつゞけ 一方十六日國境を突破した安藤枝隊は廿三日クアラカンサルに進出後ペラク河右岸をマノンに向つて南下、ここにおいて兵團主力と合流、遊擊部隊主力を基幹とする海上機動部隊を編成なほも敵退路を遮斷する作戰をとつて偉功を奏した、十二月廿六日先遣部隊のペラク河渡河につづいて廿七日ごろには各部隊も渡河に成功、第一線部隊は一部をもつてイポー方面の敵退路を遮斷、廿八日主力をもつてゴペンに突入、カンパル北側地區に於て激戰裡に昭和十七年の元旦を迎へた、海上機動部隊また十二月卅一日ルムトを敵前上陸、主力の參加を得て一月二十日敵の抵抗を完全に排除せガマツトに進出により敵を急追また急追一月十一日夕聯邦州の首都クアラルンプールを占領、向井田枝隊は十四日ゲマス西方地において激戰を展開、主後主力をもつて本道に沿ふ地區を、一部をもつて鐵道沿線地區をそれぞれ南下せしめ一路ジョホールバルへ進擊、一月廿五日アヘルヒタム、クルアンの線に進出、重點をクルアン—レンガム道方面において、シンパン、レンガムよりさらに本道方面に重點を保持して敵必死の抵抗を擊破突進また突進、一月卅一日遂にジョホールバルに感激の日章旗を打ち立て待望のシンガポールを俯瞰するに至つた、一月七日未明、快速戰車部隊は一擧にスリムに突入敵一個旅團に對し殲滅的打擊を與へた一月八日の安藤部隊の奮戰によるスリムの殲滅戰こそ壯烈を極めたものであつた、この殲滅戰實に上陸以來五十四日、行程一千有餘キロにおよび交戰日數五十日、橋梁道路の破壞箇所は百九十七箇所に達し修補延長五萬五千有餘メートルに達した、かくて兵團はスクダイ附近で攻擊準備をなして、九日午前零時突如として敵にジョホール水道渡過準備に入り、九日午前零時突如として敵の抵抗を擊破しつつ陸橋西方マラユ河口兩側地區よりジョホール水道を渡り所在の頑敵を擊破、九日夕テンガー飛行場を占領、十日夕ペンシヤン河右岸ブケパンジヤン附近の敵主陣地を席卷シンガポール市に向つて快追撃中二月十一日朝ブキテマ附近において優勢なる敵と遭遇、激戰の後これを擊滅衛後本道兩側地區で再び頑強な敵と衝突したが、シンガポール市を望みつつ猛攻に猛攻を重ね二月十四日海灣よりシンガポール市北側の鎖鑰陣地の高地に對し歩、戰、砲、工の綜合戰力を集中一擧にこれを奪取するや翌十五日夕遂に敵は白旗を掲げてわが軍門に降りシンガポール攻略の歷史的任務を完遂したのであつた

牟田口部隊戰鬪經過

開戰劈頭の十二月八日午前二時十五分牟田口部隊の佗美枝隊は敵陸海空の防備堅固なサバク(コタバル東北十キロ)に果敢な敵前上陸を行ひ同夜十時には夜襲により敵の破壞に先立ちコタバル飛行場を占領確保、あくる九日正午にはコタバルを完全に占領した、十三日拂曉にはバナメラ飛行場を、十九日にはクアラクライを又クアラベスト飛行場を占領、かくてコタバル附近飛行場群の占領を速かに完了したのであるが、この間豪雨を冒しジャングルを踏破クアラクライ北方に集結せる六千の敵を擊破したのであつた次で枝隊はクアラクライから轉進四千の敵の側背を急襲して卅一日拂曉にはクアンタンを占領、一月三日には同地飛行場を奇襲占領、友軍飛行隊を推進せしめたうへ西海岸に轉進した、一方木庭枝隊は十二月末コタバルに上陸、長遠不良の道を急進一月上旬クアンタンに兵力を集結佗美枝隊長の指揮下に入り十九日エンダウを二十六日にメルシンを占領、ついでゼマラン北方地區の敵六百を殲滅二月一日クルアンで兵團長の麾下に入つた、この間兵團主力は一月下旬シンゴラに上陸一月末にはクルアン附近に兵力を集結、佗美、木庭兩枝隊を掌握し二月三日ツクダイ西南地區に集結、愈々シンガポール攻擊の準備に入り、八日夜までに海岸に推進した九日午前零時突如一齊に強行渡過を決行、ジョホール水道南岸地區において頑敵千五百を擊破、更に砲火、戰車を伴ふ二千の敵を擊碎、あくる十日夕刻テンガー飛行場西南側地區に進出、ブキテマ西方地區陣地の攻擊に入り、既設陣地に據る敵を一擧に擊滅するため小久部隊を右翼に那須部隊を左翼に十日午後一時テンガー飛行場南側地區へ發進、その夜右翼部隊は一八六高地(ブキテマ西南一キロ)左翼隊は一六〇高地(ブキテマ西北一キロ)へ進出逐次戰果を擴大した、ブキテマ高地はシンガポールの天王山、敵は猛烈なる砲火の集中のもとに大兵力をもつて逆襲し來り、戰線は犬牙錯綜し一大決戰となつたが勇猛なわが部隊の奮戰に敵は大打擊をうけて潰走した、十三日午後一時シンガポール市西方要塞の攻略に入り、砲兵の必中彈を目撃しつゝ攻擊前進を開始、十四日朝左翼隊を右翼隊として二二六高地一帶の要塞を攻略せしめ豫備隊だつた木庭部隊を右翼隊を豫備隊とした新右翼隊は戰車を伴ふ約一千の敵の逆襲を破碎し二二六高地の要塞を攻略、左翼隊また一三五高地附近に進出した 一二〇、一五〇高地附近一帶は敵最後の抵抗線でわが前進を阻止せんとし集中砲火また熾烈を極め戰況はなかなか進展しなかつたが力攻一晝夜十五日午後つひに一五〇高地を奪取夕刻には三二二高地南北の線に進出、さらに一路深くラデイン南側地區に向ひ突進せんとするとき敵降伏の報をうく、時正に昭和十七年二月十五日午後八時

米、蘭軍艦讓渡

【リスボン六日同盟】ワシントン來電によればアメリカ大統領ルーズベルトは六日ワシントン海軍工廠において目下アメリカ訪問中の亡命オランダ女王ウイルヘルミナとの間にアメリカ建造軍艦一隻のオランダ海軍への讓渡式を行つた右軍艦は武器貸與法によるアメリカがオランダに讓渡したものであり、女王の名に因んでクイン・ウイルヘルミナ號と命名された

ス市西南百六十キロ　兩軍間に一大戰車戰

【リスボン六日同盟】スターリングラード戰線は依然緊張を續けチムリヤンスカヤから進出した獨軍はスターリングラード西南百六十キロの鐵道線上に進出して一氣に南方からスターリングラード防衛線を突破せんとしてゐるが赤軍の抵抗も頑強を極め目下鐵道線を中心に兩軍の間に一大戰車戰が展開中で獨軍は續々戰車を中心とする機甲部隊を第一線に繰出してじり押しに赤軍を壓迫してゐると傳へられる、ドン河彎曲部においては兩軍死闘のうちに戰況は一進一退を續けてゐる模樣で、決定的な新展開は今のところまだ傳へられてゐない

ロストフ、バクー鐵道　南方で遮斷　赤軍の行動更に制約

【ベルリン六日同盟】獨軍司令部發表によれば、獨軍は激烈な市街戰を演じたのち要衝チホレツクを占領したが、赤軍は裝甲列車を出動させて逆襲し來り、再度同市一帶に激戰が展開されたが獨軍はこれを擊退したのちさらに機甲部隊を先頭に南方に進撃を續行中である、ウオロシロフスク北方に取り殘された赤軍は東方に脫出を試みたが空陸の猛擊をうけて殲滅された、ウオロシロフスク南方では獨機甲部隊は空軍の協力の下にクーバン河を越えて進出しロストフ、バクー鐵道を更に南方において遮斷、これによつて赤軍の行動はさらに制約されるに至つた、獨空軍はクーバン河南岸地區に作戰中の獨軍を掩護すると共にアルマビル、ツアプセを結ぶ鐵道路、送油線を爆擊、アルマビル西方のタルガンナヤおよびツアプセ港を猛爆した

チモシエフスカヤ奪取

【ベルリン七日同盟】獨軍司令部七日發表によれば北コーカサスを敗走する赤軍を追つて南へ南へと破竹の進擊をつゞける獨軍部隊はすでにマイコフ油田地帶の中心地マイコフの東北五十キロの地點まで進出した、一方他の獨軍部隊はロストフ、クラスノダール鐵道の要衝チモシエフスカヤを奪取した

エイスク及びアルマビル占領

【ベルリン七日同盟】獨軍司令部發表によれば北コーカサスに作戰中の獨軍はアゾフ海の要港エイスクおよびロストフ、バクー鐵道の要衝アルマビルを占領した

羅軍偉功　サル河戰線

【ベルリン六日同盟】獨軍司令部發表＝

一、コーカサス戰線では獨軍はロストフ、クラスノダール鐵道とロストフ・バクー鐵道の分岐點チホレツクを奪取し、さらに同市西北方では廣汎な地帶にわたつて鐵道を遮斷した

一、獨機甲部隊はこれよりさらに南方において猛進を續行中で獨軍部隊は空軍の掩護のもとにクーバン河渡河點を確保擴大しつゝある

一、ウオロシロフスク南方でも獨軍機甲部隊はクーバン河を渡河し黑海と裏海を結ぶ重要な鐵道連絡を遮斷した

一、サル河北方では獨、羅兩軍は敵陣の攻擊を續行中で、なかんづくルーマニヤ軍はこの攻擊で偉大な戰功を樹てた

一、ドン河大彎曲部では獨軍は敵の頑強な抵抗を排除して前進中

一、ルジエフ地區でも激戰繼續中

士氣沮喪だ　赤い星指摘

【ストツクホルム特電】（六日發）モスコー來電によれば機關紙『赤い星』は六日の社說においてソ聯將兵の軍律士氣紊亂を指摘し次の如く警告してゐる

赤軍の將兵殊に將校の軍律が最近著しく紊亂してゐることは憂慮に堪へない、將校がかゝる狀態であるから兵士の戰鬪意識が衰へてゐるのは當然で最近の相繼ぐ退却は戰術の拙劣さといふより將校の軍律紊亂、士氣沮喪に基因するところが多い、例へばペーラヤグリーナ地區敗戰がこれで、赤軍は戰ふ以前に既に戰鬪意識を喪失してゐた、五日スターリン首相が重ねて陣地死守を命令したが、屢々赤軍將兵にして首相の命令を嚴守これ以上一歩もドイツ軍の前進を許さぬことを希望してやまぬ

ソ聯巡洋艦擊沈か

【リスボン六日同盟】當地に達した情報によれば黑海に活躍中の伊快速艇は北コーカサス方面に急行中のソ聯巡洋艦一隻を擊沈したと傳へられるが確報はない、クーバン地區の赤軍と共にアゾフ海東岸地區の赤軍も包圍の危險に曝され

建設の希望に燃ゆ　新生ビルマ復興の五ケ月

【ラングーン七日同盟】三月八日、この日を期してラングーンは歷史的に新しい發足の第一歩を印した二ケ月間にわたる炎熱下の大行進の末、皇軍精銳部隊はこの日首都ラングーンを完全に占領、英帝國の支配下にあつたビルマに新生の息吹を與へたのだつた、あれから五ケ月、ラシオ陷ち、マンダレーまたわが掌中に歸して瞬間に戡定は完了し、ドバマを叫ぶビルマ人は溫い皇軍の庇護のもとに新ビルマ建設の希望に燃えて各地に着々と復興の活動を開始してゐる、この五ケ月間にビルマの性格はどのやうに東亞的に革新され改造されたか、政治、經濟、社會各情勢を檢討して見よう

政治　作戰行動の終了が最も遲かつたにも拘らず、治安維持が他の占領地域と比較して最も完全に保たれてゐるのがビルマであり、ビルマ獨立義勇軍をはじめとする一般ビルマ人の皇軍への協力は今次ビルマ作戰を最も特徵づけるものの一つであつた、全ビルマの戡定なるとともに藤田ビルマ方面軍最高指揮官は六月四日布告を發してビルマに軍政を施行すべき旨を令し、それと同時にバーモ博士ほか十二名を中央行政機關設立準備委員に任じた、爾來約一ケ月半準備委員の日夜にわたる苦心は報いられて八月一日にはバーモ博士を行政長官とし内務、農務、財務、林務、商工、司法、土木復興、交通通信、教育衞生など九部長官が任命せられ別にバーモ長官の管下に隸する直轄局および副長官格でバーモ博士を助けるタキン・ミヤ無任所長官も任命され、中央行政機關は邁しい發足をなしたのである

一方地方行政機關も着々整備せられすでに十九重要地方には縣知事が任命せられ、各地重要都市に戰後逸早く成立を見た治安維持會はその役割を終了續々と解消せられ、中央、地方を通じてビルマ政治運營は日毎に躍進の一途を辿つてゐる

經濟　經濟界においても然り、英國の政策なる商業類は從來ビルマ人の經濟部門への介入を絕對に許可しなかつたゝめにわが國の全面的なる援助なくしてはビルマ經濟の急速なる確立はほとんど不可能であり、軍政部においてもわが國の資本および產業技術の早急なる輸入を計畫中で、一部はすでに着着實現化しつゝある

農業　農業部門を見ると半年にわたる戰禍にもかかはらず本年度の米および棉花の作柄狀況は豫想以上に好成績を示しその後の生育狀態も至極良好でほとんど平年通りの收穫を豫想せられ農業國ビルマの面目を遺憾なく發揮してゐる

華僑　ビルマに在住の抗日華僑はわが軍進擊前は抗日獻金、日貨排斥、徹底抗日などの旗幟のもとに抗戰重慶の主役者として活躍してゐたが、皇軍のビルマ全土戡定後なほも後方攪亂に作戰に狂奔してゐた殘存一部抗日分子百餘名を檢擧、五名を死刑、六名を追放他は訓戒の上釋放といふ寬大な處分を行つた

この恩威ならび行ふ皇軍の姿を眼の邊りにみた在ビルマ三十萬の華僑は深く自分達の進むべき途を悟り抗戰重慶より脫して和平建國の南京國民政府への協力を誓ひビルマ華僑聯盟を組織して再生の歩を力強く踏出してゐる

都市　ラングーンは完全に復興した、三月六日敵が退去の際放火したラングーン港□場は全く破壞されたが、鐵道開通と共にビルマの鐵道は〇〇部隊の手によつて近く開始される、同じ敵の焦土戰術に破壞されたラングーン埠頭も今は完全に復興埠頭に山と積れた援蔣物資も整理された、半分潤中に沈んでゐた機體も引揚げられ今は日章旗の翻る興亞の港として復興してゐる

市街の復興も目覺しいものがありビルマ一を誇るスコツトマーケツトも連日大賑ひを呈し、一日行政機關の誕生を期して行はれた市民大會にはラングーン未曾有の人出であつたとすらいはれてゐる、その他ビルマ街、商店街も清掃され交通機關は未だ電車は復舊されてゐないがバスは超滿員の乘客を乘せて走つてゐる、娛樂方面では電氣の一部が開通されてをり、市街には明るい色が溢れて來た

特にラングーン人口の大部分を占める印度人街の復興は目覺しいものがある、各戶に飾られた日本、ビルマ兩國旗のもとに印度人は嬉々として生業に勤みその元締印度協會の指導のもとに大東亞人としてさらに印度獨立聯盟……

大東亞の市長は語る　盤谷の巻

商工業の中心地へ　生れ變る東洋のベニス

【バンコツク七日同盟】現チヤクリ王朝の始祖ラマ一世が廣漠たる原野を狙つてこゝに都を定めてから百六十年、東洋のベニスとして遊子の胸を躍らせたバンコツクは、いまや新生タイ國の首都にふさはしい近代都市として世界の前に現れようとしてゐる、市長室の窓から外を眺めると金色まばゆい王宮が熱帶の太陽の下に燦然と輝いてゐるかと思へば、わづかに雨露を凌ぐに足る茅屋の前を裸體の子供が駈けまはつてゐる、市の中心に向つて走つてゐる坦々たるアスファルト道路には高級自動車が絡繹たるサムロ（三輪自轉車）の間を縫つて疾走してゐる、この文明と未開の兩面をそのまゝに持つてゐるこのバンコツクを如何にして名實ともに新東亞の大都市とするか、簡素な市長室でクン・ピモン助役、シム顧問などとゝもに語る市長チヨツプ・オサタノン氏は今年六十五歳、溫厚そのもの白髮の老人であるが『バンコツクをして新東亞の南方商業交通中心地としたい』と童顏を輝かせつゝ記者の質問に答へる

【問】バンコツクの現況を簡單にお話し下さい

建築にも傳統尊重

【答】面積は五十平方キロ、人口は一九三八年の調査によれば六十八萬四千九百九十四でタイ國の政治經濟の中心地をなしてゐる、文化施設としては市役所直轄のものでは小學校が五十六、病院が四十九、工場としては精米所を除いては未だ大したものはないが最近煙草、醸造、セメントその他機械工業の勃興を見んとしてゐる

【問】王城附近から環狀道路へかけての諸官廳街はタイ國の傳統と誇る御自慢である

市長は『これは現在われわれが理想とする東西融合建築の見本だ、いタイの樣式を取り入れてある、屋根には古い一見洋風だが屋根には古取關だ、一見洋風だが、現在建築中の市公會堂の見した、現在建築中の市公會堂の見こゝで市長は二枚の地圖を持ち出取り入れたいと思つてゐる』を失はずして歐米建築の長所を

【問】一般民衆はやゝもすれば歐米式建築を最上のものと思ひ、いはゆる文化人を自稱する人々は歐米建築そのまゝを輸入しようとするが、われわれとしてはタイ國の氣候を考慮しその傳統

東洋のベニスへ

【問】都市計畫の進捗狀態は如何？

【答】政府は一千萬円の資金を以て五年計畫を建て、本年はその三年目にあたるが、既に第一計畫たる王城附近の地域整理は殆んど完成した、現在は資材難のため計畫關係に困る困難を感じてゐるが、あくまで初志の貫徹に邁進する覺悟である

【問】バンコツクの衞生狀態に就いて—

【答】バンコツクの衞生狀態は最近漸る良好となり惡疫の流行も殆どなくなつたが雨季における下水の氾濫、下層階級の不衞生な生活狀態などについてわれわれも頭を惱ましてゐる、もともとバンコツクは土地が低く水準から僅か一米八〇に過ぎない、雨季の對策として我々が現在とりつゝある手段はメナム河の浚渫、運河の清掃、排水工事等であるが、さらに市の中心を循環する運河及び數本の堀割り掃除に着手してをり、こゝ數年を出でずして東洋のベニスの名にふさはしい都にしたいと思つてゐる

＝語る人＝
オサタノン盤谷市長

商工業の中心都市

【問】下層階級の住宅及び生活の改善については新生活運動の徹底によつてその生活意識を改めさせ政府の手によつて簡易住宅を建て、無償に近い安い家賃で市民に貸與する計畫をもつてゐる

現在バンコツクには電車、バス、タクシー及びサムロなどが主なる交通機關となつてゐるが、現在の路線電車は能率も悪く、街路の狹いところでは交通の障害ともなるので、將來は電車の代りにバスを使用しようと思つてゐる

【問】首都がサラブリに移つた際新首都とバンコツクとの關係如何

【答】首都移轉は十年先か十五年先か判らない、政府から何等の指令をも受けてゐないので具體的なことは申上げられないが、バンコツクは結局商工業の中心地として殘ることにならう

將來のバンコツク

【問】最後に將來の理想のバンコツクを描いてみて下さい

【答】大東亞戰爭が我々の輝かしい勝利に終つた曉、バンコツクは印度支那半島の商業、貿易、交通の中心となるであらう、東洋の傳統と洋式建築の粹を取入れた官廳街が王宮を中心として放射狀に伸び瀟洒な住宅街が郊外に續いてゐる、美しい運河、廣い道路が街の美觀を一入增す〇〇飛行場には日本、中華民國、滿洲國、昭南、ビルマ、印度などから定期航空便が次々と發着する、バンコツク停車場では滿洲國、昭南、ビルマからの特急列車が夥しい旅客の群を吐き出す、浚渫工事の完成したメナム河畔のバンコツク埠頭には世界各國から集つた何萬トン級の商船が橫付けになつてゐる、私はこの日が來るのが決して遠くはないと信じてゐる

【寫眞＝躍進バンコツクの市街】

鮮内絹織物、絹交織　中間販賣業者資格決る

輸出興發末拂込を全徵

【東京電話】南洋興發では七月南洋貿易を合併引繼ぎ八月末拂込一千萬円を全徵しこれにより……

年間取引高約一億円に及ぶ鮮內の絹織物及び絹交織の移入機構について元卸機構は既に發表をみ、殘る中間販賣業者の機構については殖産局の手により檢討されつゝあつたが、七日取扱資格が次の如く決定公表された、これで綿聯加入の既存業者二百七十八店、會員外新規約二百店中綿聯加入者は一部を除き殆ど指定を受けるが、會員外の新規業者は無條件適格者約五十店、統合を條件とするもの約五十店である、これにより營業不可能に陷入るものは約百店、整理後の業者數は約三百五十店で總て綿聯に加入せしめられることとなつた

すなはち中間販賣業者の機構として朝鮮綿糸布商聯合會（綿聯）を指定、同會內に第四部を新設し取扱はしめることとし、同會加入資格を次の如く決定した

一、內地から直接仕入れたもの
一、鮮內元卸商から仕入れたもの
一、鮮內小賣業者に販賣したもの

三つの賣買實績額合計について昭和十三、十四、十五、十六の四ケ年のうち十三、四、五、六の二ケ年はその百%、十五、六の二ケ年は八〇%をとり、この四ケ年の綜合計額を二分した額が會員外にあつては四十萬円以上にして鮮內小賣業者への販賣實績廿萬円以上を條件とする

但し四十萬円未滿にあつても小賣業者への販賣實績十五萬円以上のものは二つ以上が完全統合することを條件に加入を認める、既存會員については同じく廿萬円以上にして小賣業者への販賣實績十萬円以上を有資格とする、但し無資格にあつても小賣業者への販賣實績十萬円以上を統合條件として完全統合をなさしめる

これによつて資格審査委員會を開催、各業者の資格について查定、十月早々から新機構の整備を完了發足させる豫定である

綿聯加入者尊重　井坂商工第一課長談

右に關し井坂商工第一課長は次の如く語る

本機構の決定に當り中小商工業者の維持育成方針を尊重し來つたため、原則からいへば五十店程度に整理されるべきであつたが、これを十六年度に續出した企業許可令に對する見越業者を整理する程度に止め既存業者の存續に努めた、さらに一般纖維を綜合的に取扱つてゐる點において綿聯加入會員を尊重することとしたものである、有資格條件として採つた內容の目的がこれで投機的不健全業者が相當數あるのでこれは存續の要に當らないと考へ小賣販賣業者への販賣實績を新に條件として除去に努めた、これにより營業不可能を豫想される業者約百店は、投機を主とした不健全業者とみられるもののみである、新機構の整備完了までには二ケ月程度は要する見込みである

マグネ生産確保積極的考究

【東京電話】商工省では戰略資材輕金屬の增產を確保するため、アルミニウムの劃期的增產計畫に併行して金屬マグネシウムの增產對策について折角腐心しつゝあるが、マグネシウムについては原料對策として需給調整を强化するほか、生產面における積極的改善策の研究を進めてゐる、即ちマグネシウムの生產方法としては苦汁法とマグネサイト法の二方法で工業化されてゐるが原料問題から苦汁法を排除し、マグネサイト法を中心とする生產の確立が期されてゐる、マグネサイト法としては日窒設備の旭電化設備の鹽素の代りにマグネサイトを使用する法、朝鮮化學、價越電氣などのごとく苦汁の一部とマグネサイトを使用する二つの方法についての採用法が研究されつゝある

預金部普通資金の融通規則一部改正

【東京電話】大藏省では今回預金部普通地方資金融通規則の一部改正を行ひ從來產業組合、工業組合および聯合會に對してのみ融資を行つてゐたが今回の改正によりこれらの下部組織組合に對しても融資を行ひ得るやう改正七日公布即日實施した

企業許可令の適用　疑義に應へて殖產局から通牒

企業許可令の適用に關する疑義その他明確にするため、殖產局では六日各道宛企業許可令の適用に關する殖產局通牒を發した

一、農業者あるひは漁業者が自己の生產または漁獲したる蔬菜或は鮮魚介藻類の販賣通常商業とはいひ得ず、企業許可令の適用をうけない、但し果樹園、漁業會社等が專ら小賣業者に卸賣し、または直賣所、小賣所を設けて小賣を行ふごときは同令第二條…

二、土木建築工事請負業とは土木工事または建築工事の包括的請負をなす業をいひ、大工その他にして專ら工事の部分的請負をなし、または之が作業に從ふものおよび左官業、石工、溫突築造業、鑿井工事業、汚水淨化裝置業、機械据付業の類は本令の指定する請負業として取扱はない

三、花卉販賣業の『花卉』中には鉢物、盆栽を含むも植木を含まない

同社は資本金五千萬円全額拂込濟みとなるわけである

今回の資金はいふまでもなく內南洋および海南島の開發資金に充當する、しかも南興は外南洋への發展を企圖してをり蘭南洋貿易も種々の發展計畫を擁してゐたので結局豫定の如く再增資へ進むほかはないものとみられるその時期は不明であるが、年內に兵站資源の確立、明春までには實現することとならうと豫測されてゐる

生鮮食料品配給　圓滑化に關し懇談會

朝鮮商議主催の生鮮食料品配給圓滑化に關する關係官民懇談會は七日午後一時半から京城商議特別室で開催

本府から小泉物價調整課長以下關係官、鈴木城大教授、梅木京城府勸業課長、藤崎中央卸賣市場長、三越生鮮食料品部主任、府內公設市場主任並に青果、鮮魚有力業者、主催者側から四村理事以下關係職員ら卅餘名出席

一、配給機關の末端機構乃至市場鮮魚前に青果出廻り促進の具體的方法について種々討議した結果

一、配給機關の末端機構乃至市場外類似業者の取締強化

二、市場の增設による配給圓滑化

三、生產地における出荷統制の必要性

四、季節關係その他による公定價格の缺陷乃至矛盾を合理的に是正すること

等が必要であるとの結論に達したので近く具體案を樹立して本府當局へ提出、善處方を要請することになつた

四、商工業組合および全鮮組合、農會、水產會の行ふ倉庫業は組合員等の構成員のために行ふものの企業許可令施行規則別表に指定する倉庫業に該當しないものとす

興銀定時總會

【東京電話】興業銀行では來る十四日の定時總會に於て理事加藤武男氏辭任ならびに大平賢作氏任期滿了に伴ふ後任選擧を行ふが、關根善作（東京銀行集會所會長、第百銀行頭取）岡橋林（住友銀行專務）兩氏が任命される筈

昭和製鋼社債公募二百萬圓

【東京電話】興銀では六日第六回昭和製鋼所社債一千萬円の募集條件を發表したが、このうち市場公募は二百萬円で條件は左の通り

四分三、九十九円五十錢、十年拂込、期限八月廿日

七月中の不渡手形

京城手形交換所調査の七月中の不渡手形は人員六十四名、枚數七十八枚金額十九萬六千二百卅六円にして六月末現在に比し、人員八名增、枚數十七枚減、金額十萬九千三百八十七円の增加となつた、內譯左の通り

	枚數	金額（單位千円）
小切手	四一	八四
約束手形	一四	五二
爲替手形	二三	六〇
合計	七八	一九六

無電台上

國語の發音

◇……近頃少年少女の間で流行してゐる歌に『少年戰車兵』といふのがある。歌詞もいゝし、節も私共大人が聞いてゐても好感の持てるものである。

◇……ところが、先日ラジオで放送してゐるのに耳をすましてゐると、最後の『僕は少年戰車兵』の『ヘイ』であるが、指導者も『ヘエ』と發音し、それについて歌つてゐる子供も先生のいふやうに『ヘエ』と歌つてゐる。

◇……これにつけて思ひ出したことは、例の『兵隊さんのおかげです』といふ言葉のあつた歌詞を指導してゐる場合に、先生はくどいやうに『ヘイ隊さんの』と歌はしてゐたやうである。

◇……最近國語の書き現はし方について種々の問題があるが、これはやはり『戰車ヘイ』とはつきり歌つて貰ひたいと思ふが如何。（京城・靑梅生）

本社寄託金

國防獻金（陸軍）（七日迄扱）

五千圓　京城府花園町四三　加藤鶴松
百二圓　帝國在鄉軍人會京城第一分會鷺呼參會者一同
五十圓　京城府和泉町一鐵道官舍二四ノ一藤原庸備▲三十圓京城裁判所內釣友會一同▲三十圓京城府南米倉町四五宮下今朝五郎▲二十圓京城府黃金町四丁目一〇一油布金吾▲十三圓七十錢京城府南大門通三、四丁目、南米倉町々會一同▲四圓六十錢京畿道江界郡前川大和公立國民學校一同

【日計】金五千二百五十圓三十錢也

【累計】金七十九萬四千七百二十三圓二十二錢也

皇軍慰問金

【累計】金二十萬一千五百六十九圓九十一錢也

防空監視隊慰問金

【累計】金一萬六千四百二十九圓二十四錢也

九軍神顯彰へ

【累計】金二千五百四十五　七十八錢也

【總計】金百一萬五千二百六十八圓十五錢也

征かう將兵の心で
食糧窮屈覺悟の前だ！

斷じて食はす構へ
事情調査と督勵班を結成

稔りの秋を間近に控へた穀倉半島は天の試煉か氣候不順に禍ひされて遂に一部旱害を受けた、しかし〃斷じて食はす〃とは小磯總督の言葉であり二千四百萬愛國班員また第一線將兵の心を心として食糧事情の窮屈を斷乎乘りきるべく起ちあがつた

☆……總督府でも既にこれが萬全を期するため七日開かれた局長會議席上で田中總監の指導の下に、總督府各局部課長たちを以て食糧事情調査と、これが對策督勵に乘り出し、旱害地たると豐作地たるとを問はず、一人の餓死者、一人の困窮者をなからしめることゝなつた

☆……新設を急がれる〃食糧事情調査及び對策督勵班〃は各課長が手分けして旱害地と目される全南北、忠南北、慶南北の各地に出動、立地的に食糧事情の現地調査を行ふとともに、その督勵を行ふもので、各局での人選が出來次第直ちに農林局で具體計畫を定め、遲くとも二、三日中には農村に向け出發することとなつた

☆……これによつて種々事情を異にしてゐた旱害各地の具體的對策が一つ一つ出來上る譯で、總督府でも諸種の事情に鑑み準備事務の急速な運びに特に努めてゐる

大東亞美術協會發會式

【東京電話】大アジヤ民族文化の昂揚をはかり日本民族の覺悟と傳統的特質とを共榮圏諸域に紹介する目的で創立された大東亞美術協會の發會式は七日正午より東京市日比谷三信ビル八階東洋軒で擧行定刻會長有馬賴寧伯、副會長菊池門也陸軍中將、關係官など約四十餘名出席、まづ國民儀禮ののち正副會長よりそれぞれ發會の辭ならびに實行方法につき説明があつて午後總談して午後三時散會した

同美術協會は共榮圏民族文化の認識を高める國内美術家を綜合しその作品を展示する一方廣く共榮圏諸國から繪畫のみならず工藝、寫眞、ポスター、應用美術などの作品を集め毎年一回東京及び共榮圏各都市で綜合展覽會を開くが、今年の第一回綜合展覽會を來る九月一日より同月十五日まで府美術館で開き南方工藝品約三百五十點ならびに繪畫二百點を展示する

全鮮各地の水害

全北【全州電話】五日以來の全北道内各地における豪雨被害は未だ全部判明せぬが七日正午現在まで判明せる狀況左の如し
▲鎭安郡管内死者七、行方不明二四
▲完州郡管内死者二、行方不明一
その他土木關係は橋梁流失三、道路決潰八十ケ所、損害三百萬円、家畜、倒壞家屋、耕地濱滅の被害相當ある見込みで目下調査中である

忠南【大田電話】去る五日より七日朝にかけ忠南道一帶に豪雨がありひからびた大地を潤したが、今回の雨による被害狀況は論山郡可也谷面の論山水利組合工事場中村組倉庫が浸水し同倉庫にあつたカーバイト爆發により死者五名、行方不明三名を出し、更に扶餘郡場岩面では郡下に落雷があつて即死三名、重傷四名、輕傷五名を出してゐる、この外七日午後一時までに道に報告された各地の被害狀況左の通り
水田流失廿九萬一千坪、浸水百廿四萬八千六百坪、畑流失二萬一千坪、畑浸水七萬五千三百坪道路決潰十七ケ所、橋梁破損並に決潰十六ケ所

咸南【咸興電話】四日夜から降り出した豪雨は一晩中降り續き咸南道は高地帶一円に亘り至るところの河川が氾濫し甚大な被害を蒙つた、以下六日正午まで咸南道防護課に入つた被害狀況である
▲咸興府内浸水家屋二百五十戸
▲興南邑内浸水家屋四十戸▲退潮倒壞家屋二戸浸水家屋五十戸
▲洪原浸水家屋一千五百戸▲西湖浸水家屋百五十戸▲新浦浸水家屋十二百戸、倒壞家屋六十戸死者三名▲新北靑浸水家屋百六十八戸▲合計浸水家屋三千三百五十九戸、倒壞家屋六十二戸、死者三名

平南【平壤電話】平南道防護課發表による七日午前九時現在道内水害狀況左の如し
死者一名、負傷者一五名、家屋流失三三戸、同全壞四四戸半壞三三戸家畜流出七頭、浸水家屋一二、四六六戸
なほ平壤府の浸水家屋は一、一二九四戸に達した

日米交換船へ 歸朝歡迎放送

【昭南七日同盟】昭南放送局では日米交換船の昭南入港の一日前の八日から波荒き印度洋上を經てマラッカ海峽を航行中の淺間、コンテベルデ兩船に向つて歸朝歡迎第一聲を放ち開戰以來半歳故國の偉大なる戰果につぐ南進日本の素晴らしい建設の姿を送ることになつた、なほ航海中の九、十の兩日も交換船だけ特別プログラムで歡迎と慰問の放送をする豫定である

最後の努力盡せ【農村】
【都市】當然の義務、節米
波田聯盟總長 全鮮愛國班へ飛檄

食糧增産目指して起ち上る全鮮の農村都市愛國班員に對して七日波田國民總力聯盟事務局總長は次のやうな談話を發表し一層の奮起を要望した

農村愛國班員諸君へ望む

本年は局部的ではあるが春から夏にかけての降雨量が頗る少いため畑作は被害を受けたところもあり或は畓の植付が思ふやうに進まず又は植付後の水に困つてゐるところも若干あるやうである、私はこの頃地方へ出かける度に常に田、畓の狀況と農民諸君の働きぶりとに氣をつけてゐるのであるが、まだまだ山野には空閑地として殘されたところもあり、又植付が出來なかつた畓は今尚そのまゝで、代播はもとよりのこと、その準備にすら着手されてゐないのを見受けるのである、又植付後の水不足に對しては、内地農民が水路の補修新設に或は畓内には釣瓶、井戸の柱を林立させて、日夜給水に最大の努力を拂ふこと恰も戰場を偲ばせるものあるにも拘らず、朝鮮に於てはこんな有様を見受けることの少いのには些か意外の感に打たれてゐるのである、今は大東亞戰爭の完遂、大東亞共榮圏建設の聖業への眞最中である、第一線皇軍將兵は大敵要害をも物ともせず一敵一艦たりとも多く撃滅するに、又銃後の工場では一發の彈丸、一門の大砲、一隻の軍艦、一機の飛行機でも成るべく早く作り上げて戰場へ送り出すやうに、隋其他の職場々々でも戰爭の遂行、大東亞建設に必要な品物の産出製作に夜を日についでの大童である、農民諸君は此等皇軍將兵はもとよりのこと各職場戰士の活動の源泉たる糧食補給の最も神聖なる業者であることを思ふとき若し諸君の意慾や努力の不充分によつて很くも聖戰を惱まし奉り或は此等戰士に迷惑を及ぼして聖戰の進捗に些かの妨げでもあるやうなことに相成つては總力戰の一環たる農民として誠に相濟まぬことである、一合の穀一株の野菜が時として一發の彈丸にも匹敵する大切な今日農耕地は極めて貴重である、一坪の土地でも遊ばせてはならぬ、植付不能の畓には速かに代播して、蕎麥大豆、粟などの一粒でも多くを收穫しよう、植付けた畓は一株でも枯らしてはならぬ、用水不足ならば井戸、溜水溝等を新設又は補修して灌水通水に銃後の努力を拂はねばならぬ、努力の不足は愛國班や部落聯盟の協力共助で補ふべく資力の不足は、地主の援助が應急の第一歩であらねばならぬ、肥料の不足は自給肥料への工夫と、堆肥の增加とによつてもその幾分は補へるであらう、農作に費す勞力と資金とに對する利潤の多少に

都市愛國班員諸君に望む

消費を節約するといふことは、營業を營へるならば消極的增産と申すべきであつて、節米は米を作り得ざる都會人の當然行ふべき義務であると考へる、一般國民が一食毎に一勺を用米にすると概算すれば一日に實に四十三石餘、一年には一萬五千石餘りの多量に上るのであるが、實際には一日一食一人一勺ではなく、それ以上であらうから更に莫大な數字となる筈である、朝鮮の總戸數を五百萬戸として一日一戸一合を節約したと假定すれば五千石、一年には實に百八十萬石の節米が、即ち增産が可能となるのである、こゝに我々國民の努力を結集すべき重要なる課題があると考へるのであるが更に一歩前進して、代食代用食の工夫研究とこれが實踐を一層と強化し秋の空閑地利用についても目下絶好の好機であり、機を逸せず糧食物の食糧增産に都市愛國班員も總立ちとなつてこれに當るべきである配給の二重取りなどで當局に迷惑をかけるなどは明かに愛國班の大なる恥辱である、かくして前線の地方に生じたる食糧はこれ不作の地方に送り、互に融和をもつて共に勵まし協力しこの戰爭を勝ち拔くことこそ戰時下國民の當然の心掛けであり、道義朝鮮の面目躍如たるものと信ずる、臨時災害對策委員會の發足を見たるを機會に、更めて食糧問題の再認識について都市愛國班員諸君に呼應しての都市愛國班員諸君の奮起を願く要望する次第である

〝靈峯白頭山へ挑む〟
天池前にて鍊成會一行（原田本社特派員撮影）

親切で築け明るい大東亞

銃後は明るく
交通聯盟の親切運動

大東亞戰爭を勝ち拔かう、と國民總力朝鮮聯盟提唱の親切週間に呼應して先づ起ち上つた交通聯盟では八日から卅一日まで親切運動を展開することになつた、實践事項は〃親切は隣の秩序の第一歩〃などの標語、ビラ、垂幕を驛、客車、電車、事務所等に掲げ或ひは要所に配布し全職員は〃親切〃と店頭に窓口に街頭の心を心として勞ろ、人を交へた懇談會の開催、ラジオで一般國民、荷主に協力を望む放送の計畫もたててゐる

救ふ四つの生命
―敢然濁流の中に飛び込み―
けふ軍司令官から表彰

漢江の濁流に溺れかけた四人の人命を救助した犧牲的精神が認められ板垣朝鮮軍司令官から表彰される美談―
話の主は朝鮮軍司令部經理部勤務伊藤三郎氏（ｃ）で、去る七月十九日午後二時ごろ漢江京釜線鐵橋下流七百米の附近に水遊び中の府内漢江通□□□□□君（ｃ）が砂利採取跡の五米餘の水溜に誤つて落ち込んだ、それを見た父親が救助せんと飛び込んだが危くなり、これはと見た長男□□君（ｃ）が父親と弟を救はうとしたがこれまた溺れようとした、之を見た附近の二人の男は敢然飛び込んだが全部危くなつた、そこへ通りかゝつた網打中の伊藤さんは猛然水中に飛込み一人一人救ひ上げたが長男□□君だけ一時行方不明になつたので、網を打つたり、熊手で搜したり八方手を盡した後やつとこと切れた軀を引揚げたが、一時に四人の生命を救助した伊藤さんの勇敢なる行爲は板垣軍司令官の聞くところとなり第八回大詔奉戴日の八日午前八時軍司令部前庭において表彰状を授與されることになつた
伊藤さんは大正十二年以來軍司令部に勤務し、この間永年勤續者としても表彰されてをり、劍道三段の猛者である、この人命救助の美談が傳はるや軍司令部内はいたく伊藤さんの勇敢なる犧牲心に感動してゐる

第八回大詔奉戴日

【東京電話】一億國民はけふ八日第八回大詔奉戴日を迎へ官公署、學校、職場などでは詔書奉讀式が擧行せられ、各家庭では國旗を掲げて承詔必謹の決意を新たにする、けふの實踐事項はさきに大政翼贊會から發表された通り都市では一齊ラジオ體操、農山漁村では一齊に中繼されるが、一方農山漁村では國民勤勞を展開する、ラジオ體操はけさは大阪府松原町から全國に中繼されるが、一方農山漁村で は翼贊會支部役員、部落會役員、農會技術員、青壯年團などが率先して利鎌をふるふ、なほ從來正午に行はれてゐたラジオ繼續放送「詔書奉讀」「東條首相の謹話」は今回から午前六時半に行はれる

航空寫眞懸賞募集

一、課題 『航空』飛行機、滑空機、模型飛行機、其他航空に關するもの一切
一、出品印畫の大きさ 四ツ切に限る（但し全紙四分の一は四ツ切と認む）
一、應募資格 『全朝鮮寫眞聯盟會員』
一、出品點數 『制限なし』
一、申込締切 昭和十七年九月五日『京城の部』（期日中に到着せざるものは無効とす）
一、申込先 京城太平通一丁目 京城日報社内 全朝鮮寫眞聯盟
一、審查員 朝鮮總督府情報課長新貝肇氏、遞信局航空課長下城義三郎氏、國民總力聯盟宣傳部長……太平氏、全朝鮮寫眞聯盟理事……氏、同……氏、同……氏
一、審查發表 九月十日附京城日報紙上
一、賞品 推薦（一名）賞状及副賞 特選（五名）賞状及副賞 入選（一〇〇名）入選状及賞状
一、展覽會 九月十六日より二十一日まで（六日間）京城三越五階畫廊において開催

主催 全朝鮮寫眞聯盟 朝鮮國防航空團

歌は少國民の歌
音盤になつて全鮮へ

半島百六十萬學童に聖戰必勝の士氣を昂める為本社小國民新聞がやがて募集した〃少國民の歌〃は總督府學務局學務課、情報課をはじめ製作會社側の心血をそゝいだ結果ここに立派な音盤として出來上り既に各道教育會の協力で學校方面に發賣を開始してゐるが早くも非常な好評を博し連日注文が殺到する盛況であり、これとともに〃少國民の歌〃も總督府制定兒童歌として或は校歌代りとして全鮮の學校から又家庭から溢る感謝を盛つて歌唱されつゝあるが音盤の販路と共に近く全鮮に響き渡ることとならう

徵兵制戸籍事務員募集

徵兵制の實施により在留半島人の戸籍を急速に整備する必要があるので在滿朝鮮總領事館では此度年齡人事務員卅七名を募集してゐる、應募資格は年齡廿歳―四十歳（但し戸籍事務に經驗のあるものはこの限りにあらず）とし國語を解し充分なる者となつてゐる、希望者は履歴書二通を八月十五日までに〃新京日本帝國總領事館朝鮮課〃宛送附、給料は雇員が月額七十五円内外、傭員が五十円内外、その他相當の滯在旅費及び家族手當が支給される

周防園長殺害犯人起訴

【光州】全南小鹿島更生園六千患者の慈父と慕はれた故周防正季園長を殺害した犯人同園患者李吉龍（こ）は去る六月二十日の事件發生以來光州檢事局において取調べを行ひこの程殺人罪として起訴公判に回附することになり近く公判を開廷することになつた

全京城連覇す
都市對抗野球

【東京特電】黑獅子旗を賭けた都市對抗野球大會最終日は七日後樂園球場で全京城對大阪大同製鋼の決勝戰を擧行、大同は鈴木投手の不調で一回一死滿壘に痛打を浴び加治屋の登板となつたが、失策、野選が禍ひして大量七點を奪はれ早くも勝利の望みを失つた、これに對して京城の山中投手の……

		打數	安打	失策
京城		42	13	0
大阪		30	6	4

京城	7	0	0	0	3	0	2	0	0	12
大阪	0	3	0	0	0	0	0	3	0	6

▲投手 京城 山中 大阪 鈴木、加治屋

京城版

"營團住宅"近く竣工
十一月初旬に貸付を開始

住宅難を緩和する社會福利機關として昨年七月誕生した朝鮮住宅營團が餘の事業として京城、清津、元山、新義州、城津各地に建設を進めてゐた住宅が愈よ近く竣工、一般に分譲或は貸與されることになつた

最も深刻な住宅難に喘いでゐる京城では永登浦方面の番大方町二五六戸、道林町七一九戸、上道町四九三戸であるが一部には既に立派に落成をみ、全部としては八分通りの進捗であと水道、電氣設備だけといふ、遅くとも十一月初旬ごろには明るく氣持のよい住宅が府民の手に渡される豫定になつてゐる

これらの住宅は既に分譲または借入れの申込みが定數をはるかに超えてゐるので、營團では抽籤などの方法により絶對公平の分配を期してゐるが、營團新住宅は京城江南地區の清流と綠林に包まれた絶好な地帶に建てられ"明るく、健實"を目標とした國民標準型の日本建である

朝鮮鹽魚統制協會の赤誠　長谷川町一二一朝鮮鹽魚統制協會では相澤武氏が代表となり七日朝鮮軍愛國部を訪れ金二千円を國防獻金の一助にもと赤誠の獻納をなした

近く施工認可か
新吉町、番大方町の區劃整理
代表者が促進方陳情

江南地區において要請されてゐる當面の懸案とされる新吉町、番大方町地區六十萬坪、黑石町、鷺梁津、銅雀町地區の四十萬坪の區劃整理を初め電車路線の延長、電話の統一等諸問題の實現促進を期し金井泰準、鈴木文助、金光敏、松原斗用、池田長治郎、木下榮、松山龍秀の諸氏は川口南部府出張所長を同伴して七日午前中總督府司政局、遞信局並に京城電氣の各關係當局を訪問してそれぞれ切實なる事情を具して促進方を陳情したが、各懸案とも關係當局の誠意ある説明により一應これを諒として引揚げたが以下は代表者がもたらした諸問題の經過である

區劃整理　新吉町、番大方町地區の六十萬坪に對しては既に京城府の申請に基き總督府の審議もすみ、こゝ二三日中に施工の命令が京城府に對して通達されることになつてゐるので、府では命令あり次第直ちに準備にかゝることになつてをり問題は既に解決した譯だが、黑石町を中心とする鷺梁津、銅雀、本洞町地區の整理は施工の必要は認めてゐるが同時に着手すると府當局の事情もあり一時に廣範圍に亙る施工も出來ないので何れ府當局の手順がつき次第新吉町地區に引續き施工する豫定で大體両工事とも着手年度から五ケ年繼續で完成することになつてゐる

電車延長　電車路線の延長については既に京電當局でも速急實現方について誠意を表明してゐるがレールは手持品がある ので銅線の方の融通のつき次第着手するとの意嚮であり大體の見透しとしては來年一ぱいに新吉町の水原街道分岐點までの單線工事も竣工せしむる豫定であるから今後とも一日も早く施工に着手するやう促進するつもりである

電話統一　この問題は遞信局長が不在のため監理課長によく説明して他の問題よりも先に解決してもらふやうにお願ひはしたが資材の關係もあり何しろ百回線も増設せねばならぬ事情から速急の解決は望みないやうだが、當局としては漸進的に設備を進める方針のやうであり、通話料の撤廢も切り離しては考へられない様子であるが事情の許す限り切り離して解決してほしいと思ふ、また鷺梁津地域など龍山區内に編入されて舊府域同様度數制を布かれてゐながら通話については資材を負擔せねばならず、その上附加金を徴收されてゐるので、せめて繼子扱ひ的な差別は撤廢するやうに要望しておいたが、當局でも一應考慮はされてゐるやうでもあるし、否應なしにかうした不合理は是正さるべきであることを強調する次第である

"親切週間"の魁け
繰り出す"實踐隊"
黑星一掃に 京電の構へ

一般からは一足お先に府内の各交通業者はけふから愈よ親切勵調運動に入つた、口を尖らして乘客に喰つてかゝることはもつてのほか、切符の行先が間違つてゐたからつて威丈高に怒鳴る車掌があつたらこれは落第だ、總じてサービスの惡い京城の乘務員が、さてどんなサービスをこの運動中に行ふだらうか、興味深い各社思ひ思ひの企畫を聴いてみることにする【寫眞＝京電車內の親切ポスター】

府民の足となつてゐる京電では、事ある毎に乘務員の不遜振りが喝らされて黑星續きとなつてゐたがこれを機會に乘務員の更生を圖つて先づ『國語は高く頭は低く』の標語をまつ先に押し立てゝどんな事情のもとにあつても買られた喧嘩と雖も買つてはならぬ主義を全從業員に諭はせた

雜踏を並べる客に上衣を脱いでの挑戰は時折元氣な車掌に發見されることだが、自らを高く持してこんな客には相手にならぬこと、あくまでも"自分のお客"自分の車"と思つて"明るい電車良い電車"を走らせることが何よりも親切と心得よ…と嚴重な警告を全從業員に與へたまた八日朝からは車內の警告を全部取外して京電自作の國策標語入りの平易なポスターが一齊に貼られ乘客に對してもこのポスターから協力を求めてゐる

なほ車內には從業員を戒めて『自分のお客自分の車』ほか數種の訓戒標語を貼りつけて一時も『親切』を忘れさせぬやう周到な用意がなされた、そのほか運動中は毎日男女模範車掌を選んで『交通道德實踐隊』を組織、車內外を問はず如何なる場所からでも親切に客を指導することとなつてゐる

豪雨を繞る佳話三つ

十六名無事救助
天晴れ城東警防團員

一瞬降り去つた五日の豪雨のあとは晴れぐと乾いた道の上に輝かしい救助美談が浮き上つてゐる—城東警防團第二分團防毒副部長安田德根氏(三七)は當日新堂町方面清溪川支流一帶の浸水家屋警備に部員を督勵して活躍中激流に押し流された同町三三九附近居住の六家族老幼男女十六名を身をもつて救ひ上げた上六十餘名の家人を安全な場所に移したが、七日その行爲が判つて分團長から表彰申請の手續きが執られた【寫眞＝安田さん】

支那さんの美擧

嚴しや五日の豪雨に支那さんの協力……旭町一ノ一四四北京料理奎樂閣主人盛展元さんは、その日背後の南山から數千條の瀧となつて流れる山水のため名に負ふ京城名所俊谷も土砂と水にとざされた一瞬、下流の清水建雄さん方が土台を崩され危險に瀕した、折から開業中の盛さんは早速營業を中止して全從業員を總動員して清水さん方の排水作業に盡力をしたがその後愛國班、青年隊、警防團の出動と共に一部從業員をお手のものの支那料理で炊出しに廻して味の鹽梅を送つた

かくして勇氣百倍の救助隊は忽ち附近の取片づけを終つたが、なほ同支那料理屋ではこの日數多い客を斷つて水害に見舞はれた人々に同情の意を表して休店日華親善の實を見せた

濁流に飛込み
見事に救助

去る五日正午ごろ折柄の豪雨のため府外高陽郡恩平面清潭洞二五日本李子順さん(三)は自宅前を流れる弘濟川に家ごと押流され深さ三米の濁流に卷込まれて危險に瀕してゐる所駈けつけた西大門警防團恩平面第一分團員池田藏用さん(二)と同町二二六西紫驅城源六さん(二)の兩名は敢然濁流に飛込み協力救助した

ぽんと一萬圓
日赤京城委員部事業資金に
肥塚正太さんが寄附

蓬萊町四の六七肥塚正太氏は事變勃發以來再三多額の國防獻金をして關係者を感激させてゐるが、このたび日赤京城委員部で募集中の朝鮮本部救護看護婦養成機關擴張資金並に同委員部計畫の皇紀二千六百年記念事業である診療所の建設資金募集期に當り七日同部を訪れ『事業資金の一部に加へて下さい』と一萬円を寄附して痛く感激させた

自宅の危險を顧みず
天晴れ職責完遂
金山愛國班長の美擧

義州通一ノ一二九愛國班長金山泰煥さんは去る五日の豪雨の際自分の家が濁流に浸つて危險に瀕してゐるにも拘らず附近の屋上に避難してゐる同班內の子供たち十五名を一人々々安全な場所へ避難させ班長としての責務を立派に果したこのため金山さんの自宅は家財道具一切浸水のため二千五百円の損害を蒙つたが西大門署ではその公人としての見上げた態度を表彰することになつた

文化
水底隧道（3）
安宅　勝
（京城帝大理工學部教授）

然し、空襲による橋梁の被害を最少に限定するためには、從來の橋梁の様に、徒らにその構成美を誇示したり、徑間の大を競ふといつた様なことは許されなくなつたのであつて、可及的に耐彈耐爆構造として設計し、又出來得れば、水底隧道を以つてこれに換へんとする様な傾向が今後は特に顯著になるであらう。

橋梁の架設に併行して、河底隧道の建設も各地に行はれて來た。これは橋梁と水底隧道とが軍事的見地を別としても、經濟上、技術上、利用上より論議の對象となるものである。自動車交通量の激増等によるものである。路面電車といふものは、防空的に見ても極めて不適當なものであつて、一ケ所の破壞はその路線の運轉休止を意味するものので、早晩地下鐵によつて置換へられねばならぬ。それも所謂路下式と稱する比較的淺い深度に敷設された地下鐵でなく、大型爆彈の威力に對しても、充分安全である隧道式の地下鐵が望ましいのである。また高速度自動車道路の發達に伴つて、從來の道路の如き迂廻路を避けて、直進的な路線が多く採用せられる結果、必然的に隧道の數が增えることは當然想像されるのである。これを要するに、隧道は今後各方面の用途において、その建設がますます盛んになることであらう。

舟航のある水路を交通路が横斷する場合には、可動橋を架するか高架橋と稱する水面上に船舶の通過を許すだけの空間（水面上六〇米以上）を有する壯大な大橋梁を架設するか、又は水底隧道を建設せねばならぬ。防空的の見地よりすれば、水底隧道が最も安全なることは論議の餘地が無いのである が、多くの場合において、水底隧道は橋梁の建設費に比して遙かに高價であり、その上に特殊な經驗と專門的技術を要するのである。また水底のある深度に達するために、隧道の前後には一定勾配の長い坂路を必要とするから、假に費用が許したとしても、現在の橋梁を總て水底隧道に換へるといふ樣なことは、地形上よりして困難なる場合が多いのである。また破壞された場合の應急的措置は、水底隧道の場合には、橋梁の場合において假橋又は舟橋等を架して一時の急をしのぐといつた工合に、簡單には行かぬであらう。即ち橋梁も一概には排斥し得ない事情にあるのである。又交通路の利用率からいつたならば、まだまだ水底隧道は橋梁に一歩を讓らねばならないこれは隧道の樣に、その路線の幅員の限られたものは別として、道路においては、特にその感を深くするのである。即ち橋梁においては、その幅員を四、五十米にも取り、斷面を二段に取つて、一橋梁によつて道路鐵に數線の鐵道を通過せしめるとは困難でない。

京日歌壇
吉井勇選

獸園のひとみあぐれば砂原ゆ射返へす眞日のきびしかりけり
　城津　森永幸子

アカシヤの白花房の垂りながく木蔭ゆく子の肩にふれつつ
　京城　浦上規一

アリユーシヤン列島完全制壓の報ありて街は靜かに暮れゆかむとす
學ぶことのあじきなくなりペンおきて壁間の地圖に見入りて居りぬ
　興南　梶　多蛇子

日照雨ひとときやまず山峽の送電柱は濡れてゐるかも
ガス充ちて生温き工場の夕の空に雷鳴りやまず

新半島文學選
文人協會編纂

朝鮮文人協會では國語による國民文學運動に寄與すると共に、廣く內地側にもその作品を通じて呼びかける意味をもつて、主として昭和十七年度に發表された內鮮作家の問題作を以て『新半島文學選』を編纂、東京三省堂から發行することになつたが、それに收錄される作品は李光洙氏の『山寺の人々』以外は次の如く全部本年度に發表された新しい傾向の作品である

李光洙『山寺の人々』韓雪野『血』兪鎭午『南谷先生』牧洋『靜かな嵐』李無影『文書房』青木洪『ミインヌヌリ』鄭人澤『清凉里界隈』鄭飛石『寝月』田中英光『雲白く草青し』

棋道鍛錬會
鳥村六段、

鮎谷四段等の棋道報國會では九日(日)午前十時から京城府御成町集會所で第十二回棋道鍛錬會を催し、三段以下初心者によつて五勝者戰を單位として行ひ一等から五等までに授賞される、會費は無料である

西大門署管內鄕軍の赤誠

西大門署管內居住の在鄕軍人の醵閲點呼は去る五日と六日の兩日に亘り西大門國民學校々庭で行はれたが、當日辨當代として一人當り五十錢宛を支給されたうちから各自が醵金した百九十三円五十錢を皇軍への恤兵金として七日前田貢、木村茂兩氏が會員を代表して西大門署へ寄託した

不連續線

けど

一方で國語が獎勵されてゐるのに、他方では、嚴格な意味の國語が亂されてゐる。

エレベーター・ガールは『これは、四階まで直通で御座いますけど、三階へ御用の方は、四階からお降りを願ひます』と平氣でいふ。

また、電話の交換手が『たゞ今、お話し中で御座いますけど、あとからお掛け下さいまし』

『けど』は『けれど』であるから、こゝでは『から』とはなければ意味をなさない。それだのに、意味をなさない言葉が、特に京城では、平氣で通用されてゐるのだ。お互は如何であらうか。

愛の赤道（178）
竹田敏彥作
鄙竹伸一 畫

表面の秘密（四）

しかし佐智子の囁きは、こちらに背を向けた車屋の眼にはうつらなかつた。

車屋は、雨に濡れた田舍道の配に喘ぎながらも、汗を拭き拭き喋りつゞけた。

『もう大分おなかも大きいやうですから、この夏か、秋口には、お産があるやうな御様子ですぜ』

『まあ……』

佐智子は、返事も夢中だつたが、車屋はなほも、

『しかし、あちらもよく出來てゐますよ。いよいよ從軍と決まりますと、すぐ分家をしてしまつて財産から何から、一切合切生れてくる子供が相續できるやうに、ちやんと手續を濟ませて、出てゆかれたんですから、その段は行届いたものですよ』

まさか二郎を想ふ人が、車の客とも知らない車屋は、

『もつとも、奧さんも、分家の娘さんで、言はば、子供の時からつきあつてゐた從兄妹同志の仲ですからね、話も早く決まつたらしいですな……しかし、よくできた娘さんで、近所でも褒め者になつてゐます。腰は低い、よく働く、いい嫁さんですよ』

佐智子はもう、聲も出なかつた。二郎に妻がある。しかも、この娘、子供まで生れる—

『ほんとうだらうか?……ダバオを出たのは、十月の初め。內地へ着いたのは、早くも、十月中旬過ぎてゐる筈だのに、もうはやこの娘が子供が生れる。そんな馬鹿なことが……』

佐智子には、餘りに大きな驚きであるとともに、一方では、どうしても信じられないのであつた。

そして、

『お結婚は、いつなさいましたの?』

やつと心を落ちつけて何氣なくたづねてみた。すると、車屋が、

『さあ、それが、不思議なんですな……お兄さんの方は、十一月に今の嫁さんが來て、立派な婚禮があつたのは知つてゐますが、弟さんの方の婚禮といふのは、近所でも誰も知らないんですもそれで、もう身重でお產だといふのは、いろんな噂も立つてゐるのですがね、

しかし、奧さんは、もうずつと前からお家へ歸つてきて、手傳つてゐたんですから、若旦那が南洋から歸るとすぐ、そんな關係にでもなつたやうな譯ですかなはつはは』

車屋は、急に猥らな笑聲を立てた。佐智子は、その笑聲に自分の心まで不潔に汚されたやうな氣がすると、同時に、今まで、あれほど意欲をもつて氣高く胸に描いてゐた、二郎の映像が、忽ちにして、いぎたない、泥沼の底へでも崩れ落ちるやうに消えて來たのである。

『でも、あの人が、そんな人だつたのか……』

さう思ふと、あれほど憎らしく聞いてゐた龍村の惡口が、詠しやかに思ひ出されて、佐智子は、今まで希望に輝いてゐた天も地も一氣に腐つてしまつたやうな、激しい絶望に囚はれてしまつた。

『さあ、着きましたよ』

車屋の言葉に、我に返ると、もう停留所へ着いてゐて、夢中で、車代を支拂ふと、急いで改札口の方へ歩いた。

そして、

『中野……』

切符を買つて、雨のプラットホームへ出たが、もう家へさへ歸る氣持がしなかつた。

ラヂオ（八日）

—【大詔奉戴日】—

朝　五・三〇その朝の感激（錄音）▲六・〇〇(大)全國一齊體操—大阪市南區松尾町筋より中繼、合唱『愛國行進曲』ほか大阪放送合唱團▲六・三〇(城)大詔奉戴日常會の時間—講話『眞劍にして明朗に總力を發揮せよ』田中武雄、翻譯芳村香道▲八・〇〇お話『強く明るく』植村茂夫2管絃樂『立派な兵隊』東京市教職員管絃樂團3歌のおけいこ指導秋月直胤▲九・〇〇(城)『勝ちぬくために夏季傳染病の早期症狀と看護の注意』(二)細川正一▲【釜山のみ】『家庭における兒童の訓練』末永又一▲一〇・〇〇『ハヤオキアサガホ』山口百代▲一一・〇〇『大東亞戰爭と敎職員の心構へ』高橋三吉

晝　〇・三〇合唱『大詔奉戴日の歌』ほか　日本放送合唱團▲一・〇〇朗讀『飛ばぬ荒鷲』(終)▲二・三〇(城)公定價格の話(鮮語)永井炎鐘

夜　六・〇〇シンブン(城)お話『進め日の丸』大石運平▲六・三〇(城)新作才談(鮮語)林蕉▲七・三〇(城)『英靈を手厚く迎へませう』倉茂周藏▲七・四〇(城)總力回覽板(八月の卷)冬木淳▲八・〇〇1講談『大高源吾と其角』一龍齋貞丈2短篇劇『海邊の歌』汐見洋▲九・〇〇(城)浪花節『マレーの虎』(鮮語)崔八根

京城日報
【七日發行】

精鋭、曲橋山に進出 更に敗走の敵を猛攻
浙西戰線、南方に戰果擴大

【浙江○○基地七日同盟】四日拂曉方山嶺（松陽南方）附近に進出したわが○○部隊は同日夜半月明を利し南方山腹の隘路に據つて抵抗する敵を夜襲同地を一擧に突破し、五日午前方山嶺南方四十キロ曲橋山の高地附近に進出引續き南方に戰果擴大中である、またこれに策應して南下中の○○部隊は方山嶺西方の九○○高地附近を敗走する新編二十一師に屬する敵に對し猛攻を加へてゐる

わが猛爆下 慘憺たる重慶

【ベルリン六日同盟】デーエヌベー通信ストツクホルム電によれば英イブニング・スタンダード紙は最近支那より歸還した一英人の報道としてつぎの如く述べてゐる

支那における都市といふ都市は悉く日本航空部隊のために大損害を受けてゐるが、特に重慶はその被害もつとも大きく同地の家屋にして空爆を受けてゐないものは例外といつてもいゝ、これに加ふるに建築資材の不足とさらに修復前に强力な日本航空部隊の來襲が繰返される關係から一般建築物ならびに住宅の拂底夥しく修復は辛くも空爆による碎片を寄せ集めてなされてはゐるが到底間に合はない、さらに實際的に對空防禦陣地もなければ、防衛すべき戰鬪機もないこのやうな混亂狀態にある

北邊の護りは固し
滿洲軍民の態勢極めて健全
長谷川報道部長講演

【新京六日同盟】大東亞操觚者大會における長谷川關東軍報道部長は『滿洲の國防について』と題し大要左の如き講演を行つた

滿洲は建國十年にして親邦日本がわれ〳〵から目を離して他の新しい子供たちを守つてもいゝだけの健全さと大東亞共榮圏の一環としての對內外能力を持ち得たのである、北の國防について一言すれば『北は御安心下さい』といふに盡る、關東軍の現況をもつてすれば皇軍ならびに大東亞の盟邦諸軍がさらに東に、南に、あるひは西に全力を舉げて戰ふことありとするも北邊の護りについては自信を堅持してゐる、米國は英國と步を一にしてドイツの打倒こそ聯合國作戰の第一目的なりとして色々と畫策して見たところでこれは出來ぬ相談で、ドイツ打倒を表看板に策謀をめぐらしてゐることはすでに周知のことである

日ソ關係についてデマニユースが何度放送されたことかなるほど日ソ戰は確かに米國には望ましき事態であらうが、今ですら英米の生存のために獨りで血を流して戰つてゐるソ聯がさらに東方において米國の利益のために新な血を流すの愚は賢明なスターリンとして決してしないであらう、しかし獨ソ戰の進展とともに逐日英米依存の已むなきに追ひつめられてゆきつゝあるソ聯としてはドイツに勝つことすなはちソ聯が生きることが目的であり、その手段たる英米の援ソを打切らせないため種々苦慮してゐるものの如くである、しからば東部ソ聯における戰略は如何、これは甚だむづかしき問題で簡單には申されぬが昨年獨ソ戰前あたりから少しづゝ兵力を西送しては召集者によつて補充してゐたのは事實のやうである、そして一時この西送は中止されたらしいが獨ソ戰がソ聯側に不利となるや、また若干づゝ西送した如くである

一方ソ聯に對しては北大西洋からとイランからの二援助路が存在してゐたのであるから一千台位の飛行機、戰車は輸入されたであらうし、また國內でも生產はしてゐるが、今直面してゐる火急の歐ソ戰線に飛行機、戰車が各僅か四、五千でドイツの二分の一乃至三分の一といはれてゐる、昨年の開戰時は飛行機七、八千機、戰車の如きは六、七千台であつた、さらに戰力は單に兵員ならびに飛行機戰車の數のみでなく兵の素質、特に精神の強弱ならびに訓練の成否如何にかゝることは言を俟たぬ、しからば現在の彼の我に對する態度はどうかといふに好んで事を構へる如き氣配は毛頭見えない、ソ聯官憲の態度は極めて友好的である、たゞ彼の國境にゐる軍隊においては常に警戒してゐるやうで、部隊の訓練に大童になつてゐる如くである

わが國策の不變なるは申すまでもなく關東軍としてはあらゆる場合の準備が充分であることは前述の通りである、これは單に軍に關してのみならず、滿洲國全體がその人的、物的特に心的國力においてきはめて健全なる態勢にあることを諸君はよく看取感得して下さることを願ふ次第である

大島駐獨大使 オデツサ着

【ベルリン六日同盟】ブカレスト來電によれば、大島駐獨大使は六日トランス・ドストリヤ地區民政長官アレキサヌー氏などの歡迎下に空路オデツサに到着した

けふ盛大に閉會式
泰佛印國境劃定委員會

【バンコツク七日同盟】總延二千二百キロ泰佛印國境劃定の大業を完遂した國境劃定委員會は七日午前九時バンコツクのトユラロンコン大學において三國委員および來賓二百餘名出席の下に盛大な閉會式を擧行した、この日矢野委員長以下三國各委員及び坪上大使、ビチツト泰國外相、セスワン佛代理公使など着席、先づ矢野委員長開會を宣し、次で矢野委員長、ロツク佛印側委員、シツト・サヤマカン泰國側委員の順で劃定事業の成功と三國將來の親善と繁榮とを祈る挨拶を行つたのち同十時半矢野委員長から『これをもつて國境劃定委員會を解散いたします』と宣言、一年餘にわたつてよく和衷協力未曾有の難業を完遂した佛印泰國境劃定委員會はこゝに無事閉會をつげた、なほ解散式後矢野公使は泰名士をアンボン公館に招待茶會を催し、各委員の協力および泰國の厚意を謝したが、同公使は九日バンコツク發サイゴンへ向ひ二十日前後サイゴンより內地に歸る豫定である

"北支開發"の使命重大
津島總裁釜山で語る

【釜山電話】北支開發總裁津島壽一氏は七日朝釜山上陸急行〝大陸〟で北京に歸任したが、機上で次の如く語つた【寫眞＝津島總裁】

大東亞建設審議會に出席のため東上中であつた北支開發七月末日から各審議部會が開かれて諮問事項、答申案につき檢討を重ねた結果、北支開發については今後經濟並に生產諸施設を擴充强化して重點的に進めることになつたが、中でも大半を北支に依存してゐる鐵鑛、石炭、工業鹽等の大增產に全力を注ぐ計畫でそのほか南方においても豐富でない諸資源の開發にも努力するといふ即ち日滿支を根幹とした經濟施策を樹立して行くことになつた、北支の諸事業に要する資金、資材もうまく割當て貰つてをり、勞務資源は滿洲へ供給してやる位に豐富だし技術勞務も一部は內地に依存してゐるが、これは目下現地で養成しつゝあるからこれをもつて充足し得るので諸事業はいづれも順調に進んでゐる

土內閣信任案 下院、滿場一致で可決

【リスボン六日同盟】サラジヨグル、トルコ首相は五日の議會演說でトルコの外交政策を述べ中立堅持の方針を明かにしたが、當地に達したアンカラ情報によれば、トルコ下院は同日滿場一致サラジヨグル內閣信任案を可決した

クーバン地區の赤軍殲滅の運命
退路遮斷袋の鼠
獨軍の制壓戰、急速に進展

【リスボン六日同盟】クーバン地區の制壓戰は急速な進展を見せつつある模樣でソ聯側も獨軍の赤軍防禦線突破を認めてゐるが、ビシー情報によれば、獨軍先鋒部隊はすでにクラスノダールを死守する赤軍を攻擊中で、またアルマビル猛攻中の獨軍は早くも同市郊外に殺到して激戰を展開中と傳へられる、中立筋の情報も一致してクーバン地區の赤軍は北および東正面を獨軍に遮斷され南のコーカサス山脈、西の黑海に退路を斷たれて袋の鼠となり獨軍の殲滅戰を免れる可能性はほとんどなく逐次戰鬪力を失ひつつありと報じてゐる

【ストツクホルム特電】（六日發）北コーカサス西部の獨軍は既にクーバン河を隨所で突破、敗竹の勢ひで南下猛進を續けてゐる、同方面のソ聯軍は戰車及び敵の數に於て獨軍に壓倒され今やその防衞線は支離滅裂となつて潰亂狀態を呈し、ソ聯軍は最後のクラスノダール及びマイコープ方面の形勢は愈よ重大化しつゝあるが、ソ聯側情報によれば北コーカサスの線を死守することは不可能であり、ソ聯側としてはクーバン河口南方からマイコープ南方を經てゲレク河に至る線に北コーカサス防衞線を設置するのではないかと見られてゐる

【チユーリツヒ特電】（六日發）ドイツ軍筋情報によれば、アゾフ海岸地區を南進中のドイツ軍は作戰を各所に展開、敗走のソ聯軍を猛追して全面的に猛進を續けてゐるが、六日その先鋒部隊はクラスノダール地區に到達、同地區防衞のソ聯軍と激戰展開中である

【リスボン六日同盟】情報を綜合するにクーバン地區のチモシエンコ軍は獨軍の壓倒的進擊の前に敗北黑海方面に壓迫されつゝあり、すでにマイコープ油田地帶およびクラスノダール製油設備は直接の危險に曝され黑海沿岸の要港ノボロシースクおよびツアプセも背後地との連絡を遮斷されて赤軍の完全な包圍下に置かれるに至つた、フオン・ボツク元帥は目下ロストフ・バクー鐵道以西の北コーカサス一帶を完全な獨軍の制壓下に置くべく北翼に進擊したといはれ、アゾフ海沿岸の南進の先鋒部隊はすでに赤軍を八方に戰果を擴大しつゝある、有名なコーカサス山脈の麓に到達、同地區防衞のソ聯軍が直ちに現在の獨ソ軍の戰鬪は刻々大詰に近づきつゝある感がある

正面衝突は不可避
英印互ひに主張固執

【ストツクホルム六日同盟】七日の會議派全印委員會を前に全世界の視聽が印度問題に集中してゐる折から、ロンドン消息筋では『もし會議派が七日の全印委員會までにその對英態度を變更しない場合には印度政廳は印度防衞權を確保するため會議派に對し斷乎たる手段をとるであらう』と言明、早くも英國側の對會議派彈壓政策を示唆した、さらにエーピーロンドン電によれば、イギリス朝野は一般にアメリー印度事務相が先週下院で行つた演說中に明示した對印彈壓政策を支持してゐる事實を指摘し英國政府はアメリーの言明したやうに聯合國の戰爭遂行を妨害するが如き騷動が印度內部に起るのを防止するためにはあらゆる手段を辭せぬものと信じてゐる旨を傳へてゐる、一方ガンヂー翁を先頭とする國民會議派の態度に關してもロンドン消息筋では五日の會議派運用委員會が採擇した新決議が英國の印度撤退を要求しこれが容れられぬ際には斷乎抗爭すると述べてゐるのは決して偶然ではないと見、印度側の讓歩も殆ど期待し得ぬこととなつたと解してゐる、かくて英印雙方は互に自己の主張をあくまで固執して正面から對峙の形勢にあり、七日の會議派全印委員會がガンヂー翁の提唱する不服從運動開始を承認しその時期と方法を決定するのは必至と見てゐる、しかして英國側では今後如何なる事態が發生しようともこれに對抗する準備は十分整つてゐると稱してをり、普通の示威運動ならば警察力をもつて鎭壓し得るし、さらに大規模の暴動が起り聯合國側の軍事行動が妨害されるならば現在印度にある英米兩軍を出動せしめる方針だと語つてゐる、なほ英政府筋の一部には印度政廳が四日發表したガンヂー案なるものが會議派內に分裂を起し七日の全印委員會の形勢を變化するものと一縷の希望を抱いてゐる向もあるが、この方面でも印度側の態度に變化のない限りガンヂー翁はじめ會議派領袖の逮捕、またはそれ以上の强硬手段によつて不服從運動を鎭壓すべきことに覺悟を表してをり、七日の全印委員會を契機として英印正面衝突による問題の急展開は今や全く不可避の形勢と見られる

諸否の交涉
ガ翁に全權

【リスボン六日同盟】國民會議派運用委員會は英勢力の印度引揚要求に關する決議案を七日より開催の全印委員會に附議採擇の上はいよいよ決議の趣旨貫徹に向つて具體方法を進める段取りであるが、ボンベイ來電によれば五日の運用委員會がガンヂー翁に對して決議の實行に關し印度政廳と交涉する全權を附與したことによりガンヂー翁は決議案が全印委員會通過とともにこれを印度政廳に提示して會議派の要求に對する政廳の諾否を求めるはずといはれる

印度民衆に泣訴
クリツプス聲明

【リスボン六日同盟】ロンドン來電によれば、英印衝突不可避の情勢を前に國璽尚書クリツプスは六日ロンドンタイムス紙上に印度問題に關する聲明を發表、印度民衆は最後の瞬間において對英態度を再考されたいと左の如き泣訴をした

アメリー印度事務相が先週聲明せる如く英國政府は余が印度に携行した戰時內閣の對印交涉案が盛られた提案の大綱を依然として堅持してをり、印度に完全なる自治獲得の充分なる機會を賦與する決意を重ねて强調してゐる、されば戰爭が終り印度の生活再設計が可能になり次第、印度に自治が與へられることは疑問の餘地がない、しかし英國政府あるひは印度政廳が暴力無秩序乃至は混亂の發生をもつて要請する、それはわれ〳〵が印度自治の延期を欲してゐる所以ではなく戰爭に隨伴する無感悲なる現實の現在の瞬間における急激な轉換を不可能ならしめてゐるからである、余はわれ〳〵がする會議派の恫喝に對して讓步するとは何人も考へてゐないであらう、われ〳〵は決して恫喝はしないし、われ〳〵は戰爭終了まで治安と秩序の維持をはかるのが印度內の少數民族ならびに聯合國に對するわれ〳〵の責務であると主張せざるを得ない、戰爭さへ終ればわれ〳〵は印度民衆に對し約束通り自治獲得の充分な機會を與へることができるであらう、今からでも遲くないから印度國民は急速にして秩序ある進步を意味するこのコースを決定すべきである、余は印度民衆に對し英國民は印度の自治達成に關し印度人と同樣な決意を抱いてゐることを保證す、われ〳〵は印度の偉大なる民衆に對し聯合國の戰爭を繼續する間、もうしばらくの隱忍自重を

會議派、聯合國の支持を求む

【リスボン六日同盟】ボンベイ來電＝國民會議派議長アザド氏はインド政廳のガンヂー原案發表により惹起された世界の誤解を一掃、印度獨立の新意義を徹底するため蔣介石、ルーズベルトその他聯合國首腦に對し書翰を送り支持を求める筈である

全體が一致して冷靜にこれらの困難な問題に直面し、相互の信頼をもつて解決するやう希望する、さうすれば暴力の必要はないのだ、印度は偉大にして自由な將來をもつてゐる

好機を逸すな
獨當局の見解

【ベルリン六日同盟】印度國民會議派全印委員會の開催を明七日に控へ英印關係の前途は歐洲各方面の異常な關心の的となつてゐるが獨當局は六日夕刻印度問題に關し次の如き見解を表明した

日本は印度より英國勢力が撤退すれば印度との武力衝突は避け得ると主張してゐるが、これは當然のことである、もし英國が印度を攻擊基地に利用するのを印度人が默認してゐるならば日本は到底我慢し得ぬであらう、印

ガ翁こ各派領袖の會見
ヒンヅー紙必要を力說

【リスボン六日同盟】ロイター通信マドラス電によれば國民會議派系有力紙ヒンヅーは五日『現下の共同要求』と題し不服從運動展開に先立ちガンヂー翁と各派領袖との會見の必要を力說して次の如く論じてゐる

この際印度各派の領袖は個別的にか乃至は共同でガンヂー翁に會見すべきである、かくして彼らにガンヂー翁が印度全體の要求として英國に提出せんとする要求を諒解せしめたならば、これによつて國民會議派の勢力は著しく增大し、世界の輿論もまた英國が印度の權利を拒否すべききなんらの口實をもたないことを見出すであらう

東亞操觚者大會
合同懇談會終る【第三日】

【新京七日同盟】大東亞操觚者大會第三日目の官民合同懇談會は七日午前九時から會場記念公會堂に開催、各國代表は弘報處、協和會、興農、開拓、金融、民生の六班に分れ弘報部門では武藤弘報處長、滿映代表者、協和會總務部長、高倉興農部司長、結城農村公社理事長、金融部門…中銀代表、民生部門…各關係官廳首腦を招き國政全般にわたり說明を聽取して建國以來十年大東亞建設の先驅として飛躍的發展を遂げた北鐵滿洲國の認識を深めたのち隔意なき意見の交換あつて同十一時すぎ懇談會を有意義に終了した

次期は東京で開催

【新京六日同盟】大東亞操觚者大會第二日日本會議における中心議題として提出された第一號議案 大東亞戰爭完遂東亞操觚者の團結に協力すべき方策如何
第二號議案 大東亞共榮圈各國相互間に記事素材の計畫交換を圖る

なすべき方策如何の二議案に對する審議は六日午後二時から長谷川關東軍報道部長の講演についで行はれ真摯なる討議がなされた結果、一昨年來の懸案たる大東亞を一丸とする新聞聯合機關の綜合的聯絡機關の創設計畫が有力に唱へられ可及的速かに『大東亞新聞協會』『大東亞通信協會』（何れも假稱）の兩機關創設に關し具體案の作成を急ぐことに意見一致し、さらに右事業終了直後次期開催地決定に關する緊急動議が提出され日本側代表の提案通り東京に開催と決定した

簡牛凡夫氏入城

大政翼贊會錬成部長簡牛凡夫氏は…の招聘により七日特急『あかつき』で入城した、京城に一泊、小磯總督と懇談の上八日奉天に向ひ十日から三週間滿鮮中堅青年教養講座で講演の筈

比島軍政監部 支部長會議

【マニラ五日同盟】比島軍政監部下では來る十、十一兩日マニラにおいて支部長會議を開催、つゞき十二日から四日間にわたり第二回地方長官會議を招集することになつた、比島四十九州中すでに知事の任命を見たのは三十九州に達し十特別市中七市長の就任を見てゐるが、軍政監部では地方行政確立のため知事の權限を强化し從來州政府直轄となつてゐた州財政を知事の權限のもとに繰入れ出納事務をはかるとともに、また治安確立のため警察制度に劃期的改革を斷行し從來分派的小乘的意識に左右され本來の職責遂行に著しく欠陷を露呈せる市長警察制を國家警察制に改める

時の錄音

敵性のあるところ一粒の砂塵と雖も敵して見逃さず。我がアラフラ海諸島の鎭定がそれ。
× 敵海上ゲリラ戰の完封に止らず、濠洲への脅威は愈し絶大。その意義また大なり。
× 瀋陽で米國遠新鐵機を湮滅。對日空中ゲリラ戰の夢もかくて儚し。
× 東でも西でも、空の第一戰線なんて最初から出來ぬ相談さ。
× けふ全印委員會を控へて、印度四億の反英熾焔轟く物かす。あくまで所信貫徹だ。
× 印度の興廢は正にこの一擧にあり。一致團結せよ。
× 雨あがる。さあ、精勵だ。衛生だ。

ボンペイ會議開かる（電送）

道義半島の確立へ
『教學研修所』を改組擴充して
教育者の錬成道場新設

道義朝鮮の建設は一つに國體の本義に徹するにありといふ小磯総督の熾烈なる統理理念に基き當然起るべき教學刷新の具體策が學務局において鋭意研究を進められてゐたが、ここに明年度においてこれが實現をみることになつた、教學の刷新は先づ指導者の錬成からとこれまで國民學校教員の錬成機關として相當の成績をあげて來た教學研修所を更に改組擴充して國民文化研究所(假稱)の設立にまで進め、國民學校、中等學校、専門學校に至る全分野の教育者達の錬成、研究の機關たらしめ、従來の教育的修錬の道場であり、研究も受講を主とした程度のものであつたのを、その研鑽にも一段の充實をはかり、こゝに一大道義教育の殿堂を建設せんとするものである

豫算百三十萬円をもつて敷地を京城府近郊に求めこれに神殿、講堂、本館、道場、宿舎、書庫などを建築して、大體一ヶ年半年、一ヶ月の三期に區分して全鮮の教育者を入所させ、みつちり國體の本義の透徹を基調とした徹底的錬成と研究を行はせるものであるが、これが完成のあかつきは半島が誇る教學研鑽の道場として大きい役割を果すべく期待されてゐる

起上る四十萬商工業者
京城商議　親切週間の各種催し

賣手も買手も有難う…の明朗な『道義精神昂揚をめざす親切週間』は、総力聯盟主催のもとに來る廿日から全鮮一齊に展開されるが、京城商議では府内四十萬の商工業者を総動員して同週間に呼應するため六日午後二時から同所役員室に役員會を開き、週間中次のやうな諸行事を實施することに決定した

賣買道義展　賣り買ひ道義確立展覧會(週間中丁子屋で開き賣手、買手、配給の各部を設け道義精神を強調する標語や圖案などを展示する)

巡回指導　親切指導員の任命(京城府聯盟職員、府職役職員、京城商議職員、同經濟統制協會職員などの中から若干名を選抜して巡回指導を行はせる)

店員名の表示　店員に氏名を表示せしむる(店員に責任感を深めるため各商店に勧動して一齊に實施させる)

街頭移動展　親切運動街頭移動展覧會(週間中は本町入口、鐘路和信前などに標語や圖案を展示して銃後國民生活の啓蒙指導を行ふ)

優良店員表彰　良き店、良き店員の表彰(新商人道の模範となる府内の優良商店を五店優良店員十名をそれぞれ選抜し嚴重審査のうへ表彰する)

先づ目をとめる志願兵の大寫眞
田中總監『報道寫眞展』へ

◇……東上前の忙しい中を七日午後一時田中政務総監は松坂秘書官、倉島情報課長を帯同して、目下丁子屋四階で開催中の朝鮮報道寫眞協會主催の『日本報道寫眞展』に現れた

◇……本社森川寫眞部長の案内で正面に掲げられた志願兵訓練所の逞しい大寫眞に吸はれるやうに見入つた田中さんは、森川部長の説明を一々頷きながら熱心に耳を傾け、流石は〃われらの総監〃田中さんはすくすく伸び行く志願兵の訓練振りに先づ目を止めた

◇……續いて『支那事變より大東亞戰』の前では『ヤア川岸中將がゐるね』と寫眞中に發見して思はず獨語を洩らしたが、次に躍動朝鮮の産業振をパノラマ式にモンタージュした大寫眞の前では『まるで活動寫眞のやうだね、これはどこの工場かね』と傍らの倉島課長に説明を求めるなど、総監の肩書を外して一見物人の列に納まつたけふの田中さんは、かくして場内を一巡同一時卅分引揚げた

寫眞＝『報道寫眞展』を訪れ寫眞に見入る田中総監

皇帝陛下、東亞競技大會に御臨

【新京七日同盟】畏くも皇帝陛下には明八日國都に開催される建國十周年慶祝東亞競技大會に御臨の旨宮内府布告をもつて左の如く御沙汰あらせられた

大東亞建設の偉業完遂の上に國運隆昌の原動力として國民體育の向上に垂れさせ給ふ帝旨のほど拜するだに畏く晴れの大會參加者東亞各國代表の榮譽はもとより四千三百萬全國民たゞく恐懼感激あるのみである

宮内府布告第九號
臨幸に關する件
皇帝陛下には八月八日東亞競技大會に臨幸あらせらるべき旨仰出さる
康徳九年八月七日
宮内府大臣　熙洽

東亞競技大會
愈よあす開幕

【新京七日同盟】東亞の若人六百八十餘名が技と熱と闘魂の限りを盡して輝く滿洲建國十周年を壽いで開かれる東亞世紀の體育祭典東亞競技大會は皇帝陛下の御臨を仰ぎいよいよ八日から四日間にわたり開催されることとなつた

去る卅日一番乘りの蒙古代表八十七名をはじめとし中華代表八十九名は二日、日本代表二百五十名は四日それぞれ新京に到着滿洲代表二百九十四名も五日の建國忠靈廟に於る結團式を終りこゝに東亞諸國を代表する精鋭は國都に勢揃ひし晴れの大會を待つのみとなつた

働く比島女性 (上)

女教員の日本語爽か
鼻唄うたふ女工さん

【マニラ七日同盟】マニラの街の各所で比島の子供らの可愛らしい日本語コーラスが聞かれる去る六月一日から再開された小學校で大東亞共榮圏の一員として次の時代の比島を背負ふ子供たちは日本語の勉強に一生懸命『アイウエオ』『私ハフィリッピン人デス』等々なかなか上手で元氣がよい【寫眞上】

◇……マニラ市の東北隅にモーターの音も高らかに紡績工場がある、設備もなかなか立派である、戰前は比島にゐた米人のためにしか働かなかつたのだが、『今では私たち比島人のため、私たち親子兄弟のために働いてゐるのだ』と張切つて働く女工さんたちは鼻唄まじりで樂しさうである【寫眞下】

お土産はどつさり
白頭山登行錬成の一行歸る

先月廿二日京城を出發して靈峰白頭山に向つた朝鮮體育振興會國防訓練部登行部主催白頭山登行錬成會の一行四十二名は團體行動も鮮かに見事白頭の巨峰を征服、總ゆる角度から科學のメスを揮つて多大の收穫を收め、七日午後一時十五分京城驛着(既報)列車で勝れの歸還をなした、一行は到着後打揃つて朝鮮神宮に參拜、歸還報告を行つて解散したが、隊長城山正三氏は今回の錬成會の成果について次の如く語つた

何分初めての試みである上に多人數で而も相當年長者も參加されたので、登行に當つて色々な困難が伴ふことは豫期してゐましたが、さて登つてみると實にみんな元氣で規律正しい行動が行はれ、それに伴つて白頭山に對する研究も十分になされたことは先づ成功だつたと考へる、これは各團員の終始亂れぬ結束と協力によるものだと感謝してゐる、なほ今回の各部門に關する諸研究については各團員の報告を取纏めた上『登行』を出版各方面に頒布する積りである

寫眞＝京城驛頭の白頭山登行錬成會の一行

老人ばかりの陝北地區
生還のドイツ人宣教師は語る

【太原五日同盟】去る三月二日中共軍に拉致された興縣米哲爾莊の天主堂ドイツ人宣教師は陝北交城附近で軟禁二ヶ月半ののち七月八日生還したが、同宣教師は中共軍の内情につき次の如く語つた

一三月二日夜中共軍に拉致された私は**朔縣を出發**して興縣西方の黄河渡河點から陝西省に入つたが、この道程一週間、私を監視する兵隊は隊伍も亂れ全く烏合の衆であつた、陝西にある中共軍は晋西北地區の部隊に比すると全く老兵が多く、戰闘に耐へるとは思へない、部隊の士氣は全く沮喪して常に戰々兢々としてをり一般農兵はたゞ盲目的に抗戰に驅り出されてゐるのみである、彼らのかゝる

精神的貧困　さに加へて物資の缺乏も悲慘を極め軍民ともに食糧難に苦しんでゐる、中共軍の食糧は粟、粥、馬鈴薯、豆のもやしが常食で肉類は皆無である、軍備も劣弱で四十日間陝北各地をこづき廻された間に迫擊砲を見たのが唯一で一回、重機も何處かで一度見たのみである、何處に行つて見ても民家の三分の一は空家で農民の疲弊ぶりは言語に絶する、特に陝北地區一帶には青年のかげは見ることも出來ず、彼らの大部分は強制徴發のうへ前線に送り出されてゐるのだ、陝北地區は老兵と老人ばかりの暗澹たる地獄である

令嬢との對面に
喜びの芳澤大使

【昭南市六日同盟】交換船の到着を間近に控へ建設に忙しい中にも昭南は今大きな喜びに包まれてゐるが、兩船の入港を待つ人達の中に目下南方各占領地を視察中の芳澤大使がある

外交界の長老たる同大使にとつて野村、來栖兩大使をはじめ今回歸朝する外交官達は何れも知己の人達ばかり、このため大使は特に到着の日、忙しい視察日程を割いて昭南に來り同船を出迎へるが、更に同大使にとつて大きな喜びは、同船でワシントン大使館參事官井口貞夫氏の許に嫁してゐる令嬢まさ子さんが大吾、愛孫とともに歸朝することである、大使はこの嬉しい親子對面の日を心待ちにしながら今南方に旅を續けてゐる

けふの市況

忌明の獻金
本社へ寄託

和泉町鐵道官舍二四ノ一藤原剛備さんは亡妻の忌明にあたり金一封を朝鮮愛國部に寄託

株式 (七日)
妙味薄れ超閑散

前場　皇軍の光輝ある戰果は市場人氣を引立てるには好個の快材料であつたが、何分季節的にみても當月は閑散期であり、旁々上値に對する抑制策が強化されてゐるため、相場自體が既に妙味乏しく新東百三十三円八十錢と二十錢高に寄付き、あと四円丁があつて依然同じ値位置を離れず、新鐘百一円六十錢と十錢高にはじまつたがその他は商内乏しく場面超閑散ぶりを示した

後場　(小瞬り)押目は買氣はれて朝新廿六円、新東百卅三円九十錢、新鐘百一円七十錢とそれぞれ一、卅錢方引締めたが、伸力は依然鈍かつた

實物＝ヂリ貧

格別なる材料があるわけではないが、買氣薄のまゝ辛じてヂリ貧商狀を辿つた、日先も特殊な事情の起らぬ限り局面の轉換は困難の模樣で秋相場を期待する向きが可なり多い、主なる出來値左の如し

朝鮮水力五七、七▲朝鮮石油七一、七▲同新三二、八▲朝鮮理研二九、五—八▲錦パルプ三〇、〇▲北鮮油五六、五▲三菱鑛業一〇三、〇▲函館ドック新六一、〇

朝取短期　大株長期　東株長期　東株短期喰合　大株短期喰合　朝取算定と日歩　(細目相場表)

三國志
赤壁の巻 (874)
吉川英治(作)　矢野橋村(繪)

鷲毛の兵 (三)

昨夜の雪辱を期してであらう。夜が明けると共に、張遼は一軍をひいて、呉の陣へ猛然、攻撃に出て來た。

『けふこそは、華々と』

呉の綾統も、手に唾してそれを迎へた。甘寧が昨夜すばらしい奇功を立てゝ、孫權の讃えもめでたい事はもう耳にしてゐる。で、勃然、

(彼如きに負けてならうか)

といふ日頃の面目も、今日の彼には、充分意中にある。

颯々とけむる戰塵の眞つ先に、張遼のすがた、その左右に、李典、樂進など、呉の兵を蹴ちらしく驅け進んで來た。

綾統は、馬上、刀をひつさげて疾風のやうに斜行し、

『來れるは、張遼か』

と、斬りつけた。

『おれは、樂進だ』

と、その者は、槍をひねつて、直ちに應戰して來た。

人進ひか——と、呼打したが、もうほかを顧みるいとまもない。樂進を相手に、五十餘合も戰つた。すると、彼方の張遼の後から、

(以下、挿繪下の續き)

曹操の御曹子曹休が、鐵弓を張つて、ぶんツと矢を放つた。綾統を狙つたのだが、すこし外れて、その馬に中つた。

『しめたツ』

と樂進は、槍を逆しまにして、地上へ向けた。綾統が勢よく落馬してゐたからである。

ところが、その時又、どこからか一本の矢がヘウツと飛んで來て樂進の眞眉間に立つたので、樂進は、槍を投げて、鞍上からもんどり打つた。

呉の將も仆れ、魏の將も傷ついたので、兩軍同時にわつと混み合つて、互に味方を助けて退いた。

『又しても、不覺をとりました。殘念でなりません』

孫權の前に出て、綾統が面目なげに詫ると、孫權は、

『兵家のつねだ』

思はれたが、忽ち、大風が吹起つて白浪天を搏ち、岸邊の舳艪は飛んで面を打ち、陽もまた高いうちなのに天地も晦くなつてしまつた。

しかも、蕪湖の兵船は、河の中で沈沒し、そのほかの兵船も、帆を裂かれ、彼方此方の岸にぶつけられ、さんざんな目に遭つたところへ、新手の魏軍が、徐盛の兵を包圍して、その半を、殲滅してしまつた。

『あれ、救へ』

と、孫權の指揮をうけて、陳武が呉陣から駈出して來ると、魏の一軍が、堤の蔭から突と起つて、

『ひとりも餘すな』

と、又復、こゝに小聯環を作つて、みなごろしを計つた。この手の大將は、漢中から從つて來た魏軍の中では新參の龐徳だつた。

かくて、この荒天の下、呉の陣色は、急に悪くなつて、今は、總攻軍のほかなきに至つたが、若い孫權は、

『何事かあらん』

と、自身、中軍をひいて、濡須の岸へ繰出して來た。

ところが、こゝには、張遼、徐晃の二手が、待ちかまへてゐた。

七段陣對五段陣對抗棋戰

第十一回　(持時間各十時間)
六段　篠原正美
四日半　先番　六段　前田陳爾
コミ出

一分以内切(白七、十七分　黑九、十六分)
捨消費時間

○ロ五…ロ五三ノ應劫 ●ロ七七へ五… ○ロ七八へ三 1 ●ロ七九と五 40 ○ロ八十に二… ●ロ八一ほ三 14 ○ロ八二ほ三… ●ロ八三に三… ○ロ八四へ二… ●ロ八五は二… ○ロ八六ほ一… ●ロ八七は一 2 ○ロ八八ろ二 2 ●ロ八九い二 4 ○ロ九十へ八… ●ロ九一ほ六 12 ○ロ九二ほ七 1 ●ロ九三ち二 3 ○ロ九四ろ一 4 ●ロ九五ろ三… ○ロ九六ち四 3 ●ロ九七り四 17 ○ロ九八ち五 4 ●ロ九九と七 8 ○△り　三 22 ●△一ち　三… ○△二と　四… ●△三ぬ　三… ○△四り　六… ●△五る　四… ○△六ち　七… ●△七ぬ　六 11 ○△八と　九 4

林有太郎(解説)　黑ロ七七のキリは打過ぎであつた。平凡にロ七八にハネてゐれば黑の樂な碁であつたと思はれる。
◇白がロ八八と頭にツケた意味は、いつでも『にノ一』の粘ぎが先手に利くことにある。
◇黑ロ九三と攻めていつたとき白ロ九六とノソイたのは手筋で、黑ロ九七をもつて眼に△二から突出してゆくと白も△一に下つてきて黑攻合負である。